

桐生市子ども・子育て支援事業計画に係る
ニーズ調査結果報告書

平成 26 年 3 月

桐生市役所 保健福祉部 子育て支援課

目 次

1. ニーズ調査概要	1
2. 就学前児童調査	3
1 お住まいの地域について	4
2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	5
3 子どもの育ちをめぐる環境について	8
4 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	13
5 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	24
6 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	32
7 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	40
8 宛名のお子さんの病気の際の対応について	48
9 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	55
10 宛名のお子さんが小学校に入学してからの放課後の過ごし方について	63
11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	74

1. ニーズ調査概要

1. ニーズ調査概要

1) 目的

桐生市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたって、市民の皆さまの子育てに関する生活実態やご要望を把握し、計画策定の基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたしました。

2) 調査期間

平成 25 年 12 月 6 日（金）～ 平成 25 年 12 月 31 日（火）

3) 調査対象者

市内に住んでいる 0 歳から 5 歳までのお子さんを持つ保護者の方（2,000 世帯）を対象に、アンケート調査を実施いたしました。

4) 配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率
就学前児童	2,000 件	979 件	49.0%

5) 報告書の見方

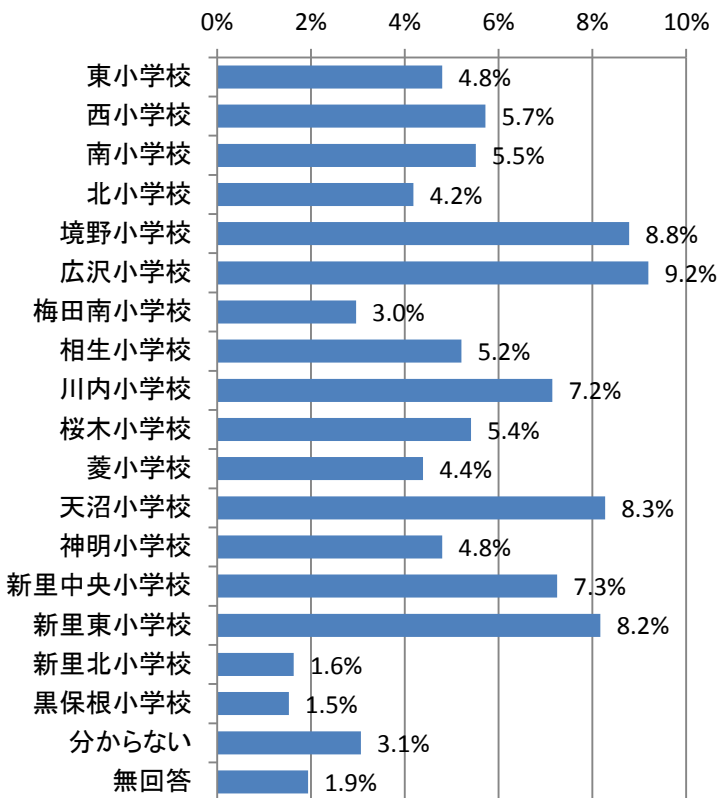
- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値は 100%にならない場合もあります。

2. 就学前児童調査

1 お住まいの地域について

問1 お住まいの地域はどの小学校区ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

居住地区は、「広沢小学校」の区域の割合が9.2%と最も高く、次いで「境野小学校」が8.8%と続いています。

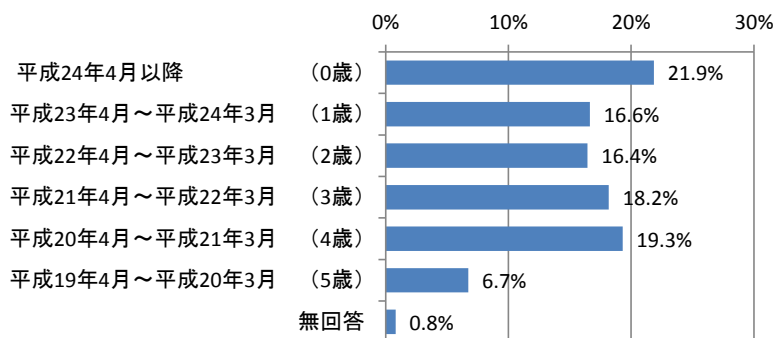


項目	度数	構成比
東小学校	47	4.8%
西小学校	56	5.7%
南小学校	54	5.5%
北小学校	41	4.2%
境野小学校	86	8.8%
広沢小学校	90	9.2%
梅田南小学校	29	3.0%
相生小学校	51	5.2%
川内小学校	70	7.2%
桜木小学校	53	5.4%
菱小学校	43	4.4%
天沼小学校	81	8.3%
神明小学校	47	4.8%
新里中央小学校	71	7.3%
新里東小学校	80	8.2%
新里北小学校	16	1.6%
黒保根小学校	15	1.5%
分からない	30	3.1%
無回答	19	1.9%
回答者数	979	100.0%

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

子どもの年齢（平成25年4月1日基準）は、「0歳」の割合が21.9%と最も高くなっています。



生年月日(年齢)	度数	構成比
平成24年4月以降 (0歳)	214	21.9%
平成23年4月～平成24年3月 (1歳)	163	16.6%
平成22年4月～平成23年3月 (2歳)	161	16.4%
平成21年4月～平成22年3月 (3歳)	178	18.2%
平成20年4月～平成21年3月 (4歳)	189	19.3%
平成19年4月～平成20年3月 (5歳)	66	6.7%
無回答	8	0.8%
回答者数	979	100.0%

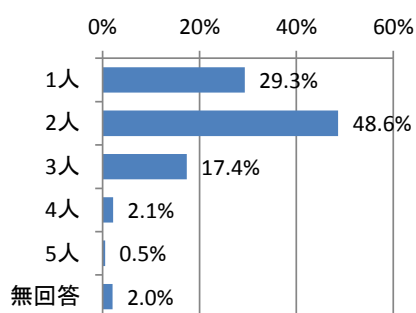
※年齢算出基準日：平成25年4月1日

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

1世帯あたりの子どもの人数は、「2人」の割合が48.6%と最も高く、次いで「1人」が29.3%となっています。

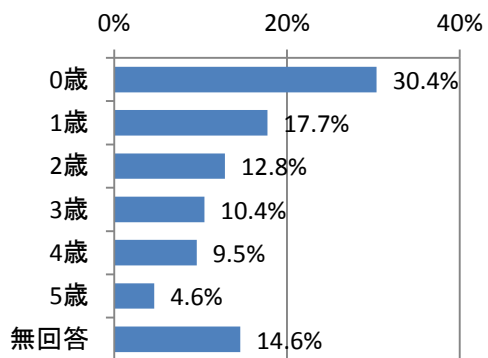
また、2人以上のきょうだいがいる世帯の末子の年齢は、「0歳」の割合が30.4%と最も高くなっています。

■きょうだい数



項目	度数	構成比
1人	287	29.3%
2人	476	48.6%
3人	170	17.4%
4人	21	2.1%
5人	5	0.5%
無回答	20	2.0%
回答者数	979	100.0%

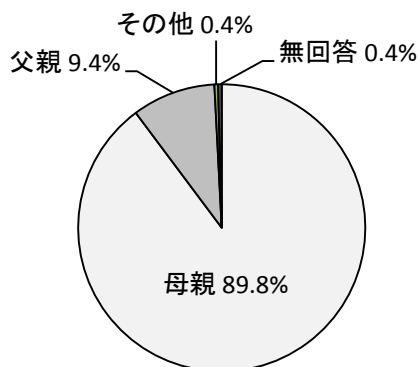
■末子の年齢



年齢	度数	構成比
0歳	204	30.4%
1歳	119	17.7%
2歳	86	12.8%
3歳	70	10.4%
4歳	64	9.5%
5歳	31	4.6%
無回答	98	14.6%
回答者数	672	100.0%
非該当	307	

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

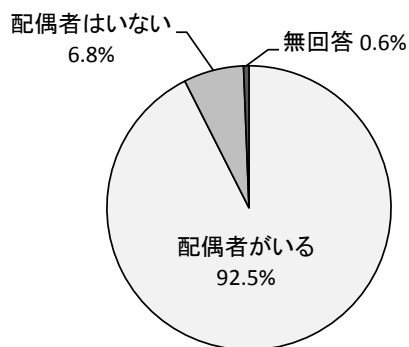
調査票の回答者は、「母親」が 89.8%に対し、「父親」が 9.4%と、「母親」の割合が大きく上回っています。



項目	度数	構成比
母親	879	89.8%
父親	92	9.4%
その他	4	0.4%
無回答	4	0.4%
回答者数	979	100.0%

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

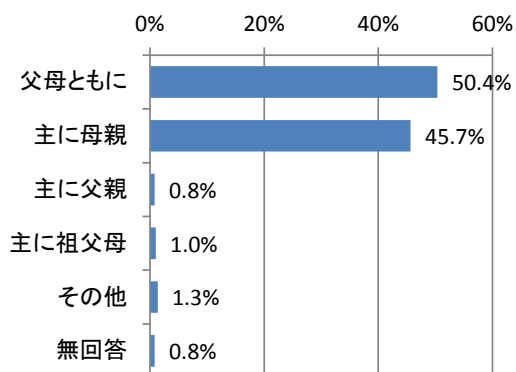
調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が92.5%に対し、「配偶者はいない」が6.8%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者がいる	906	92.5%
配偶者はいない	67	6.8%
無回答	6	0.6%
回答者数	979	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、「父母ともに」の割合が50.4%と最も高く、次いで「主に母親」が45.7%と続いています。

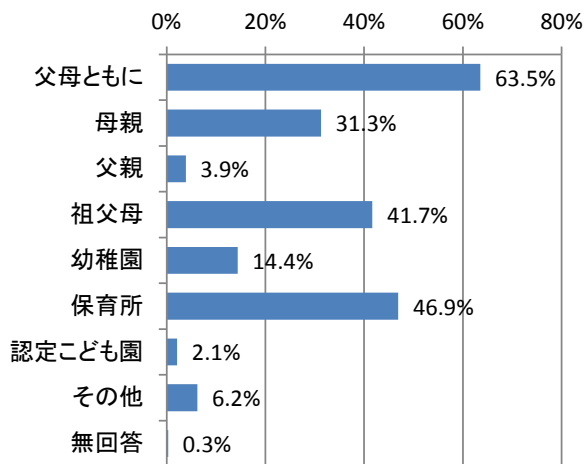


項目	度数	構成比
父母ともに	493	50.4%
主に母親	447	45.7%
主に父親	8	0.8%
主に祖父母	10	1.0%
その他	13	1.3%
無回答	8	0.8%
回答者数	979	100.0%

3 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

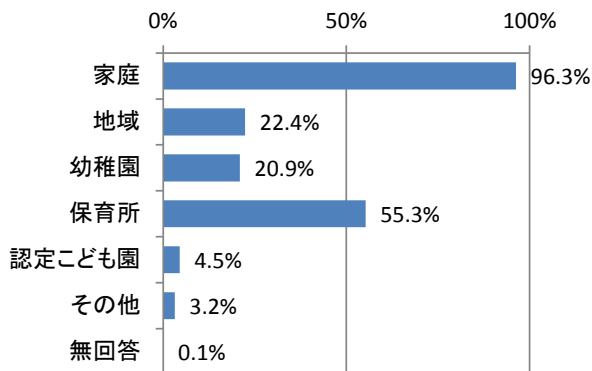
子どもの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方は、「父母ともに」の割合が 63.5%と最も高く、次いで「保育所」が 46.9%と続いています。また、「祖父母」の割合も 41.7%と4割を超え高くなっています。



項目	度数	構成比
父母ともに	622	63.5%
母親	306	31.3%
父親	38	3.9%
祖父母	408	41.7%
幼稚園	141	14.4%
保育所	459	46.9%
認定こども園	21	2.1%
その他	61	6.2%
無回答	3	0.3%
回答者数	979	-

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

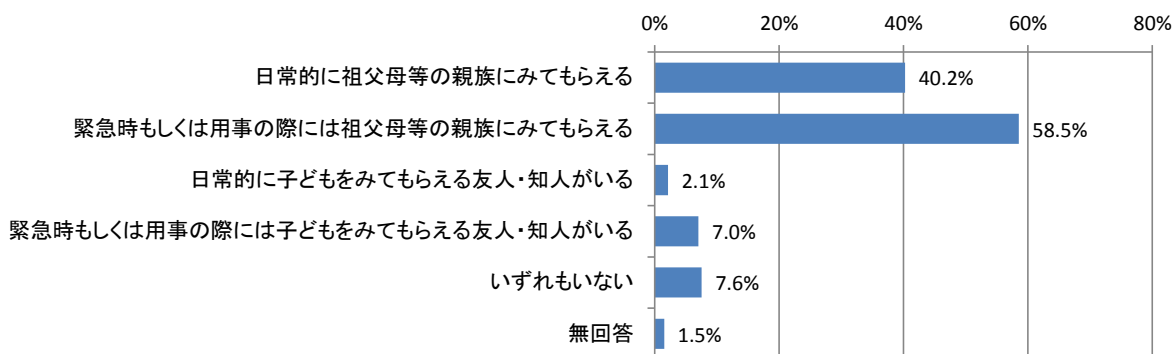
子どもの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は、「家庭」の割合が 96.3%と最も高く、次いで「保育所」が 55.3%と5割を超え続いています。



項目	度数	構成比
家庭	943	96.3%
地域	219	22.4%
幼稚園	205	20.9%
保育所	541	55.3%
認定こども園	44	4.5%
その他	31	3.2%
無回答	1	0.1%
回答者数	979	-

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が58.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が40.2%と4割を超え高くなっています。

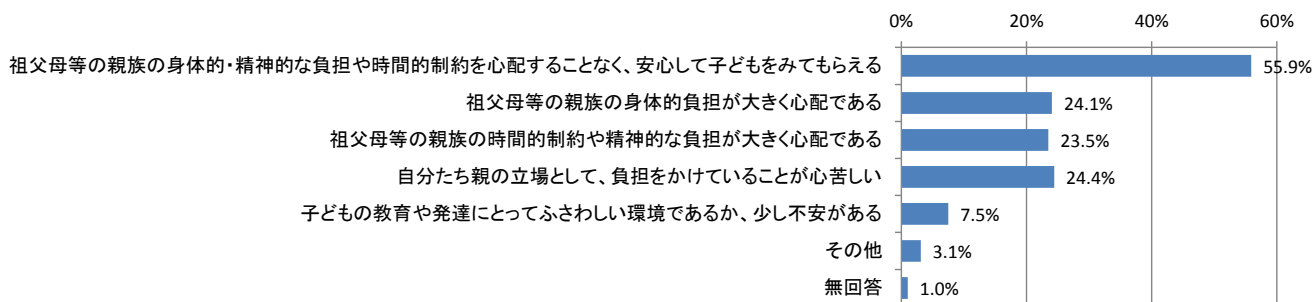


項目	度数	構成比
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	394	40.2%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	573	58.5%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	21	2.1%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	69	7.0%
いずれもない	74	7.6%
無回答	15	1.5%
回答者数	979	-

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が55.9%と5割を超え最も高くなっています。

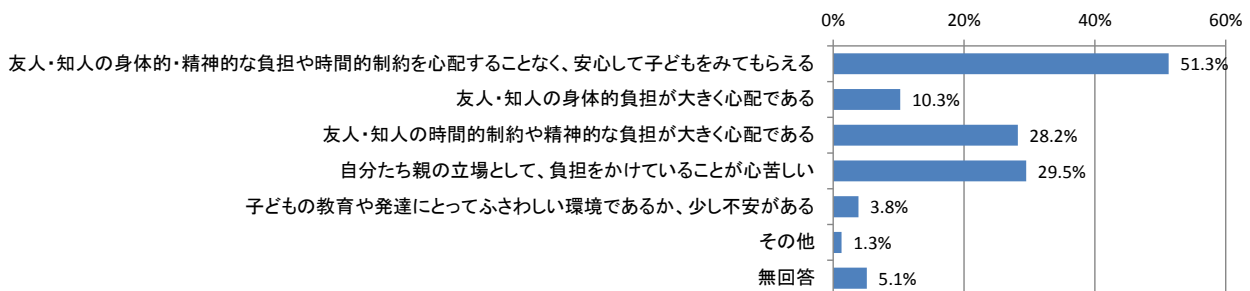
また、心配や不安を感じる項目では、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある(7.5%)」以外は、それぞれ2割台となっています。



項目	度数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	483	55.9%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	208	24.1%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	203	23.5%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	211	24.4%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	65	7.5%
その他	27	3.1%
無回答	9	1.0%
回答者数	864	-
非該当	115	-

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

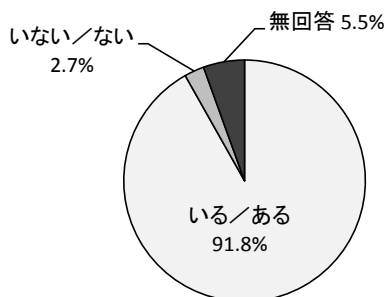
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が51.3%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	40	51.3%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	8	10.3%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	22	28.2%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	23	29.5%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	3	3.8%
その他	1	1.3%
無回答	4	5.1%
回答者数	78	-
非該当	901	-

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

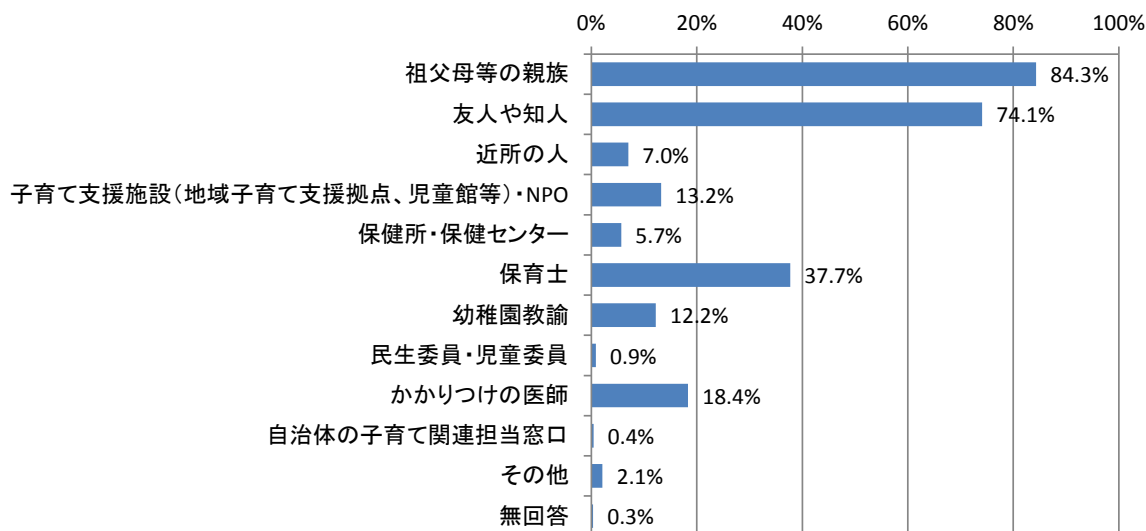
子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び場所の有無は、「いる／ある」が 91.8% に対し、「いない／ない」が 2.7%と、「いる／ある」の割合が大きく上回っています。



項目	度数	構成比
いる／ある	899	91.8%
いない／ない	26	2.7%
無回答	54	5.5%
回答者数	979	100.0%

問 10-1 問 10 で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」の割合が 84.3%と最も高く、次いで「友人や知人」74.1%と続いています。



項目	度数	構成比
祖父母等の親族	758	84.3%
友人や知人	666	74.1%
近所の人	63	7.0%
子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童館等)・NPO	119	13.2%
保健所・保健センター	51	5.7%
保育士	339	37.7%
幼稚園教諭	110	12.2%
民生委員・児童委員	8	0.9%
かかりつけの医師	165	18.4%
自治体の子育て関連担当窓口	4	0.4%
その他	19	2.1%
無回答	3	0.3%
回答者数	899	-
非該当	80	-

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

※別紙掲載

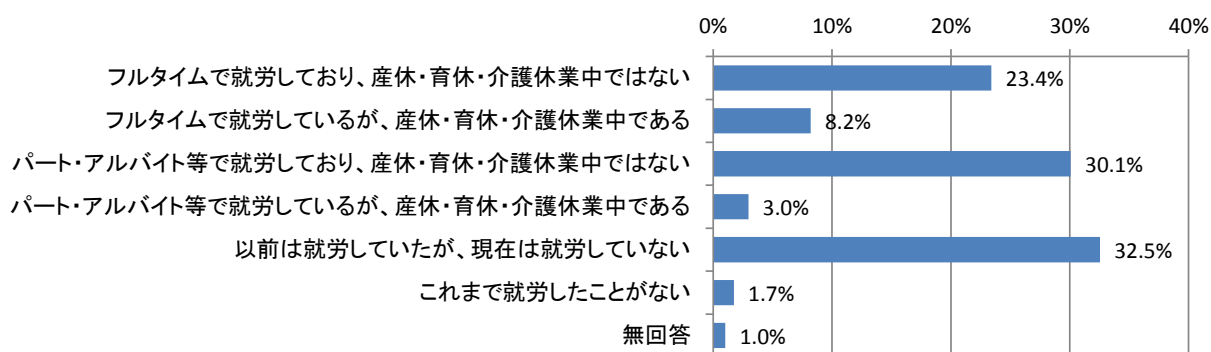
4 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「母親」の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合は 30.1%と続いています。

産休・育休・介護休業中の割合は、フルタイム（8.2%）とパートタイム（3.0%）を合わせて 11.2%となっています。

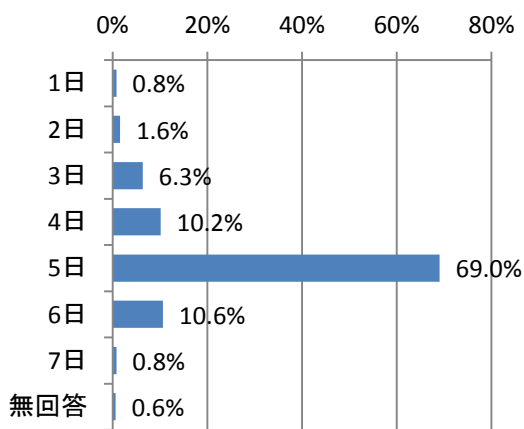


項目	度数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	228	23.4%
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	80	8.2%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	293	30.1%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	3.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	317	32.5%
これまで就労したことがない	17	1.7%
無回答	10	1.0%
回答者数	974	100.0%
非該当	5	-

(1)-1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

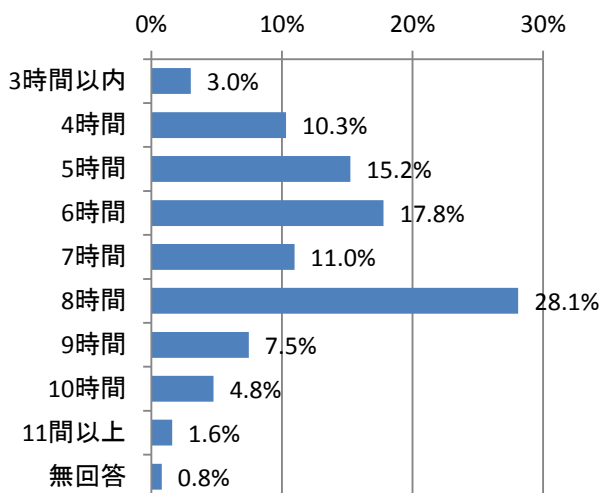
現在就労している「母親」の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が69.0%、1日あたり就労時間(残業を含む)は「8時間」の割合が28.1%とそれぞれ最も高くなっています。

■ 1週あたり就労日数



日数	度数	構成比
1日	5	0.8%
2日	10	1.6%
3日	40	6.3%
4日	64	10.2%
5日	435	69.0%
6日	67	10.6%
7日	5	0.8%
無回答	4	0.6%
回答者数	630	100.0%
非該当	349	-

■ 1日あたり就労時間(残業を含む)



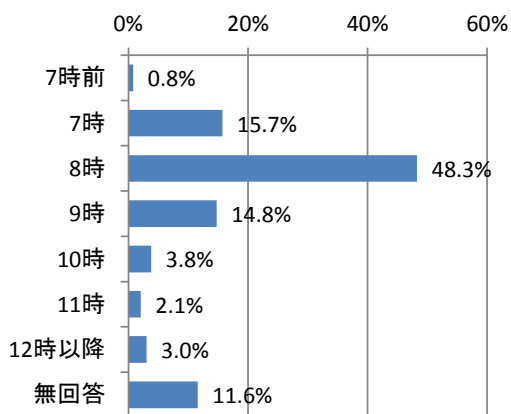
時間	度数	構成比
3時間以内	19	3.0%
4時間	65	10.3%
5時間	96	15.2%
6時間	112	17.8%
7時間	69	11.0%
8時間	177	28.1%
9時間	47	7.5%
10時間	30	4.8%
11間以上	10	1.6%
無回答	5	0.8%
回答者数	630	100.0%
非該当	349	-

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

現在就労している「母親」の家を出る時刻は、「8時」の割合が48.3%、帰宅時刻は、「18時」の割合が25.4%とそれぞれ最も高くなっています。

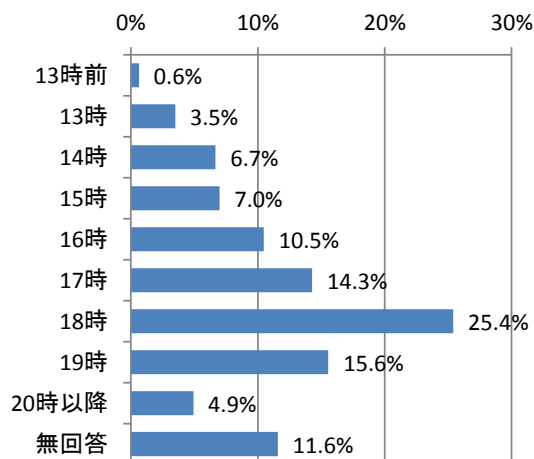
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「10時間」の割合が18.7%と最も高くなっています。

■家を出る時刻



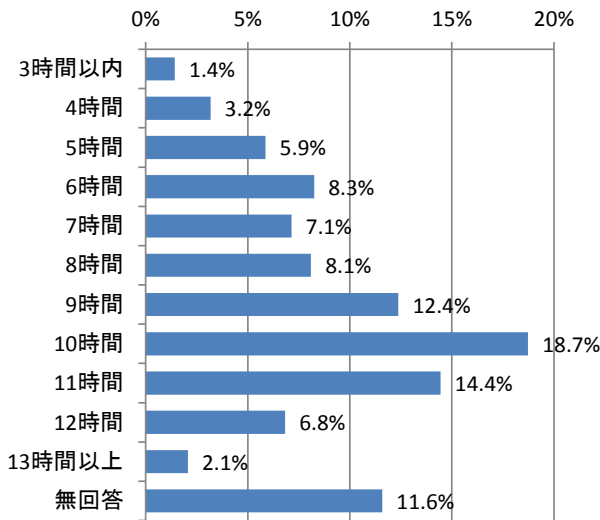
時間	度数	構成比
7時前	5	0.8%
7時	99	15.7%
8時	304	48.3%
9時	93	14.8%
10時	24	3.8%
11時	13	2.1%
12時以降	19	3.0%
無回答	73	11.6%
回答者数	630	100.0%
非該当	349	-

■帰宅時刻



時間	度数	構成比
13時前	4	0.6%
13時	22	3.5%
14時	42	6.7%
15時	44	7.0%
16時	66	10.5%
17時	90	14.3%
18時	160	25.4%
19時	98	15.6%
20時以降	31	4.9%
無回答	73	11.6%
回答者数	630	100.0%
非該当	349	-

■家を出てから帰宅するまでの時間

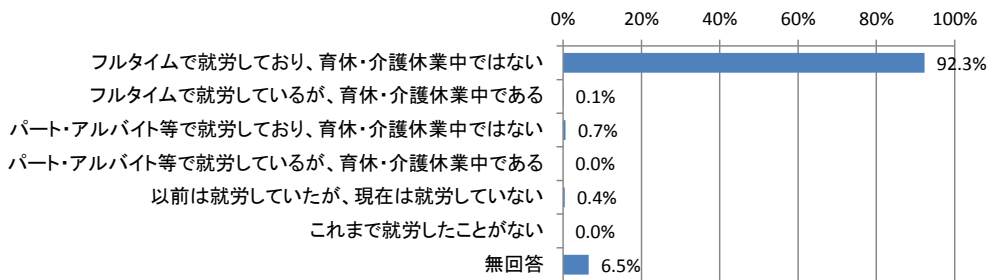


時間	度数	構成比
3時間以内	9	1.4%
4時間	20	3.2%
5時間	37	5.9%
6時間	52	8.3%
7時間	45	7.1%
8時間	51	8.1%
9時間	78	12.4%
10時間	118	18.7%
11時間	91	14.4%
12時間	43	6.8%
13時間以上	13	2.1%
無回答	73	11.6%
回答者数	630	100.0%
非該当	349	-

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父親」の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が92.3%と最も高くなっています。

産休・育休・介護休業中の割合は、フルタイムのみ0.1%となっています。

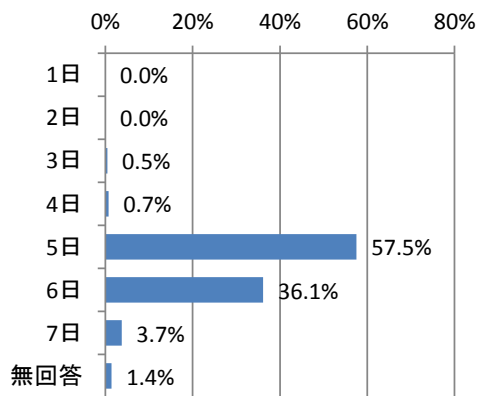


項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	848	92.3%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	1	0.1%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	6	0.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	4	0.4%
これまで就労したことがない	0	0.0%
無回答	60	6.5%
回答者数	919	100.0%
非該当	60	-

(2) -1 (2) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

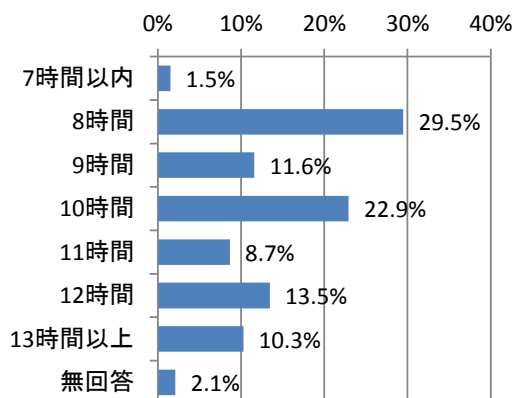
現在就労している「父親」の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が57.5%、1日あたり就労時間(残業を含む)は「8時間」の割合が29.5%とそれぞれ最も高くなっています。

■ 1週あたり就労日数



日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	4	0.5%
4日	6	0.7%
5日	492	57.5%
6日	309	36.1%
7日	32	3.7%
無回答	12	1.4%
回答者数	855	100.0%
非該当	124	-

■ 1日あたり就労時間(残業を含む)



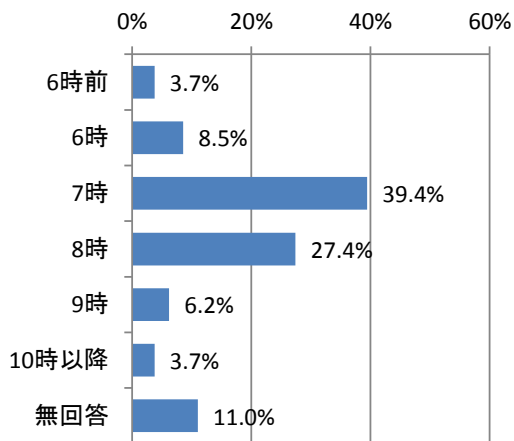
時間	度数	構成比
7時間以内	13	1.5%
8時間	252	29.5%
9時間	99	11.6%
10時間	196	22.9%
11時間	74	8.7%
12時間	115	13.5%
13時間以上	88	10.3%
無回答	18	2.1%
回答者数	855	100.0%
非該当	124	-

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

現在就労している「父親」の家を出る時刻は、「7時」の割合が39.4%、帰宅時刻は、「19時」の割合が23.0%とそれぞれ最も高くなっています。

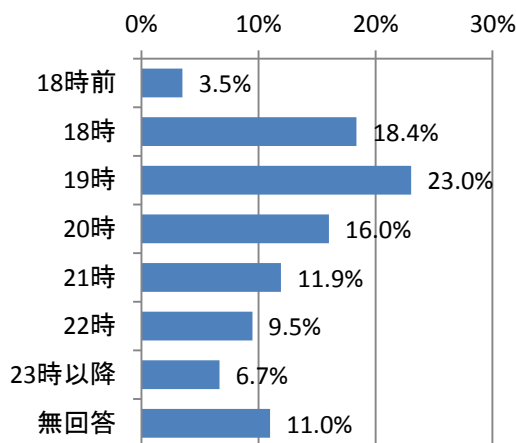
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「12時間」の割合が17.8%と最も高くなっています。

■家を出る時刻



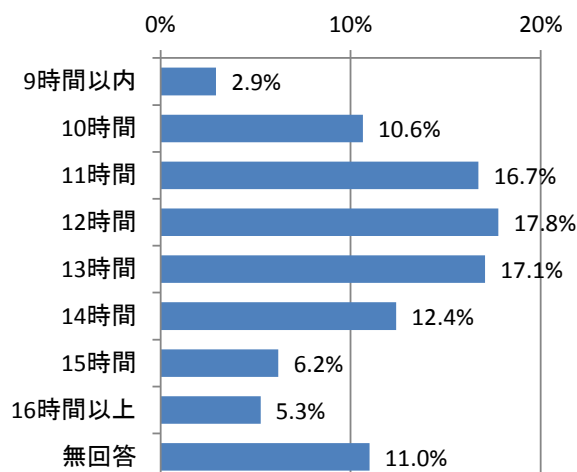
時間	度数	構成比
6時前	32	3.7%
6時	73	8.5%
7時	337	39.4%
8時	234	27.4%
9時	53	6.2%
10時以降	32	3.7%
無回答	94	11.0%
回答者数	855	100.0%
非該当	124	-

■帰宅時刻



時間	度数	構成比
18時前	30	3.5%
18時	157	18.4%
19時	197	23.0%
20時	137	16.0%
21時	102	11.9%
22時	81	9.5%
23時以降	57	6.7%
無回答	94	11.0%
回答者数	855	100.0%
非該当	124	-

■家を出てから帰宅するまでの時間

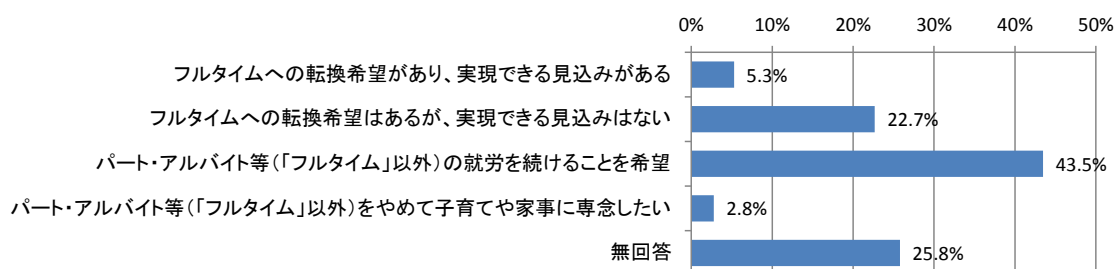


時間	度数	構成比
9時間以内	25	2.9%
10時間	91	10.6%
11時間	143	16.7%
12時間	152	17.8%
13時間	146	17.1%
14時間	106	12.4%
15時間	53	6.2%
16時間以上	45	5.3%
無回答	94	11.0%
回答者数	855	100.0%
非該当	124	-

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

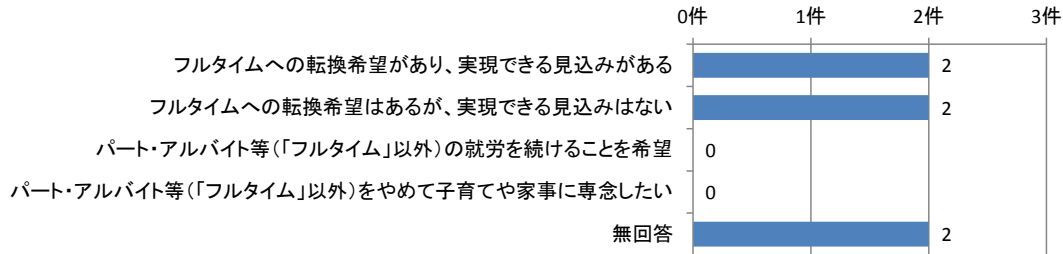
パート・アルバイト等で就労している「母親」のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が 43.5%と最も高く、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合は 5.3%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合は 22.7%となっています。



項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	17	5.3%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	73	22.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	140	43.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	9	2.8%
無回答	83	25.8%
回答者数	322	100.0%
非該当	657	-

(2) 父親

パート・アルバイト等で就労している「父親」のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」と、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の回答がいずれも2件となっています。



※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

項目	度数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある	2	33.3%
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	33.3%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	0	0.0%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	2	33.3%
回答者数	6	100.0%
非該当	973	-

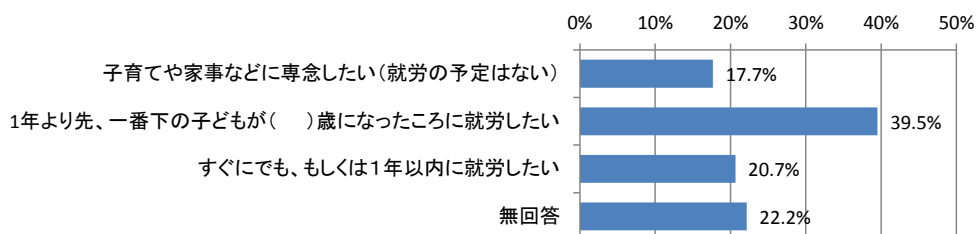
問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した「母親」の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が39.5%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が20.7%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が17.7%となっています。

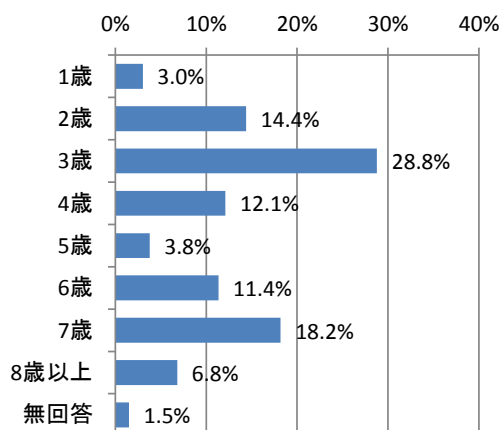
また、就労を希望する時期(一番下の子どもの年齢)は、「3歳」の割合が28.8%と最も高くなっています。

さらに、現在就労していない「母親」の今後希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等(フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)以外)」の割合が38.3%と高くなっています。希望する就労形態がパートタイム・アルバイト等の場合の、1週あたりの勤務日数及び1日あたりの勤務時間は、「5日(54.5%)」、「5時間(42.9%)」の割合がいずれも高くなっています。



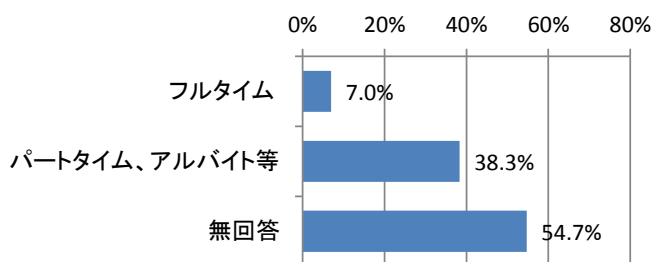
項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	59	17.7%
1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	132	39.5%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	69	20.7%
無回答	74	22.2%
回答者数	334	100.0%
非該当	645	-

■就労を希望する時期(子どもの年齢)



項目	度数	構成比
1歳	4	3.0%
2歳	19	14.4%
3歳	38	28.8%
4歳	16	12.1%
5歳	5	3.8%
6歳	15	11.4%
7歳	24	18.2%
8歳以上	9	6.8%
無回答	2	1.5%
回答者数	132	100.0%
非該当	847	-

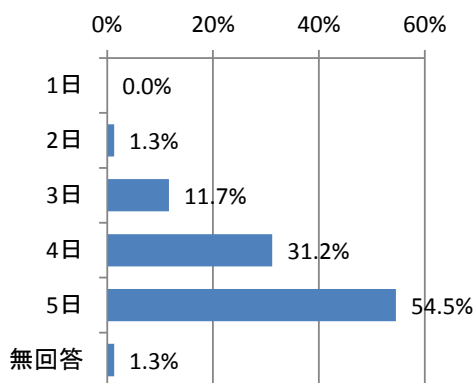
■希望する就労形態



項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	14	7.0%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	77	38.3%
無回答	110	54.7%
回答者数	201	100.0%
非該当	778	-

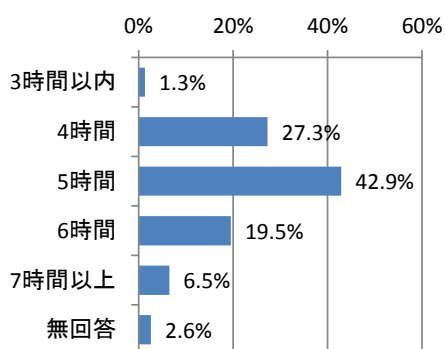
■希望する就労形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間

(1週あたり勤務日数)



日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	1	1.3%
3日	9	11.7%
4日	24	31.2%
5日	42	54.5%
無回答	1	1.3%
回答者数	77	100.0%
非該当	902	-

(1日あたり勤務時間)

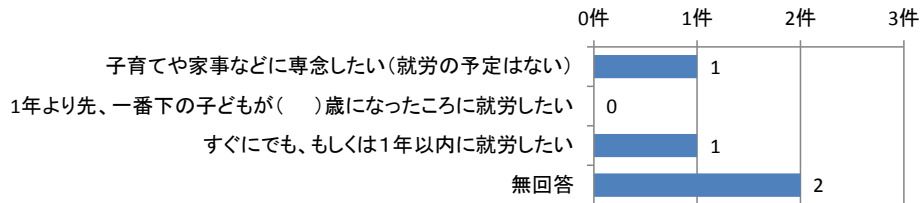


時間	度数	構成比
3時間以内	1	1.3%
4時間	21	27.3%
5時間	33	42.9%
6時間	15	19.5%
7時間以上	5	6.5%
無回答	2	2.6%
回答者数	77	100.0%
非該当	902	-

(2) 父親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した「父親」の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の回答がいずれも1件となっています。

また、今後希望する就労形態は、「フルタイム」の回答が1件です。



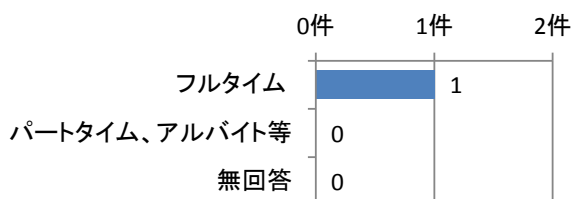
※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	25.0%
1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	0	0.0%
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	1	25.0%
無回答	2	50.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	975	-

■就労を希望する時期 (子どもの年齢)

※回答はありません。

■希望する就労形態



項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1	100.0%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	978	-

■希望する就労形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間

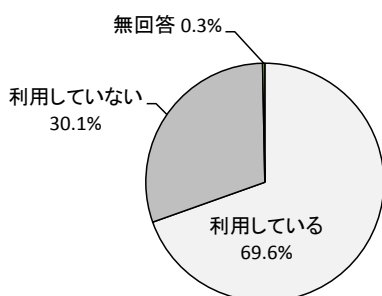
※パートタイム・アルバイト等の回答はありません。

5 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

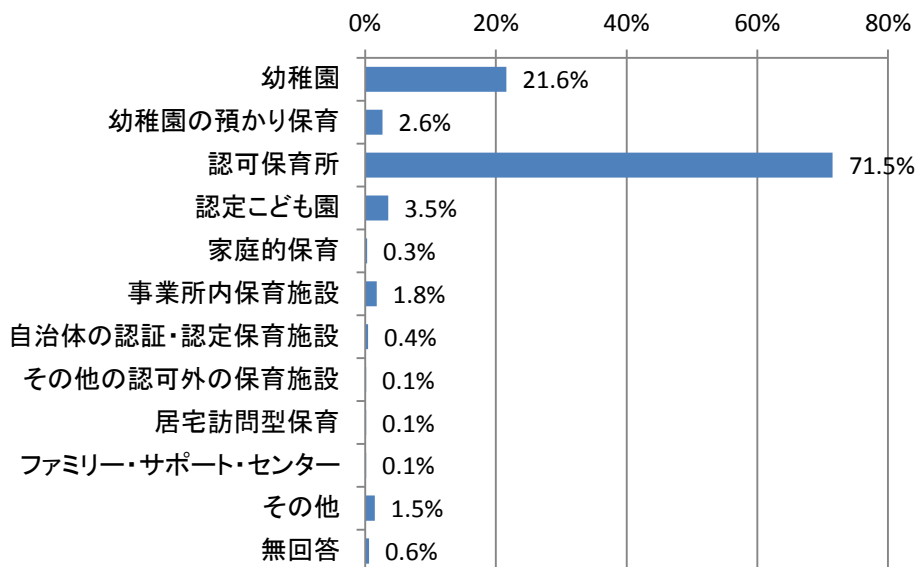
定期的な教育・保育の事業の利用状況は、「利用している」の割合が69.6%に対し、「利用していない」が30.1%と、「利用している」割合が上回っています。



項目	度数	構成比
利用している	681	69.6%
利用していない	295	30.1%
無回答	3	0.3%
回答者数	979	100.0%

問15-1 問15-1～問15-4は、問15で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日の教育・保育の事業の利用種別は、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」の割合が71.5%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が21.6%となっています。



項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	147	21.6%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	18	2.6%
認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	487	71.5%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	24	3.5%
家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	2	0.3%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	12	1.8%
自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	3	0.4%
その他の認可外の保育施設	1	0.1%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	0.1%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	1	0.1%
その他	10	1.5%
無回答	4	0.6%
回答者数	681	-
非該当	298	-

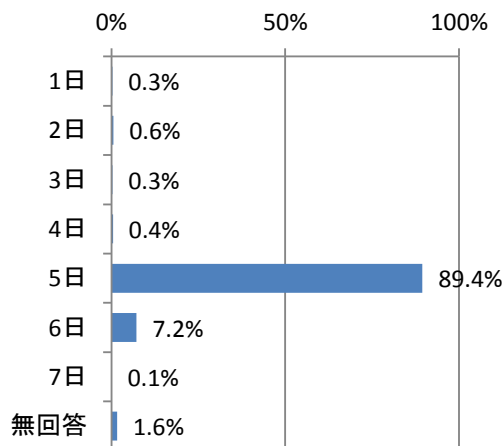
問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

平日の教育・保育の事業の日数などの利用状況は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が89.4%、1日あたりの時間については、「7時間～10時間」の割合が72.4%と、それぞれ最も高くなっています。

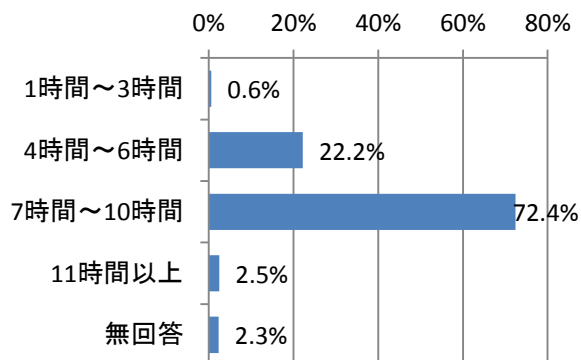
また、利用時間帯は、登園時刻については、「9時(55.5%)」「8時(35.8%)」、帰園時刻については、「16時(40.2%)」の割合が高くなっています。

■ 1週あたり日数



日数	度数	構成比
1日	2	0.3%
2日	4	0.6%
3日	2	0.3%
4日	3	0.4%
5日	609	89.4%
6日	49	7.2%
7日	1	0.1%
無回答	11	1.6%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

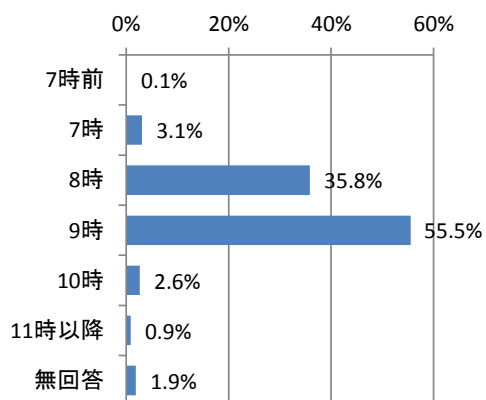
■ 1日あたり時間



時間	度数	構成比
1時間～3時間	4	0.6%
4時間～6時間	151	22.2%
7時間～10時間	493	72.4%
11時間以上	17	2.5%
無回答	16	2.3%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

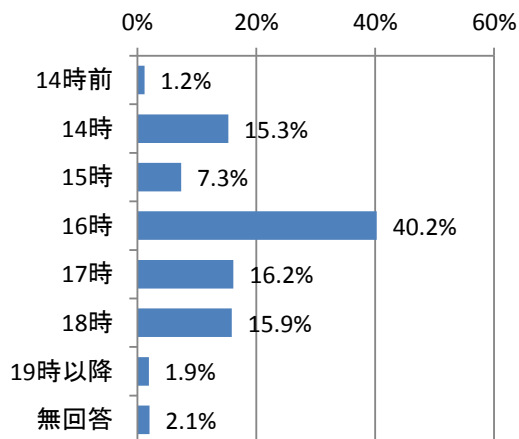
■ 利用時間帯

(登園時刻)



時間	度数	構成比
7時前	1	0.1%
7時	21	3.1%
8時	244	35.8%
9時	378	55.5%
10時	18	2.6%
11時以降	6	0.9%
無回答	13	1.9%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

(帰園時刻)



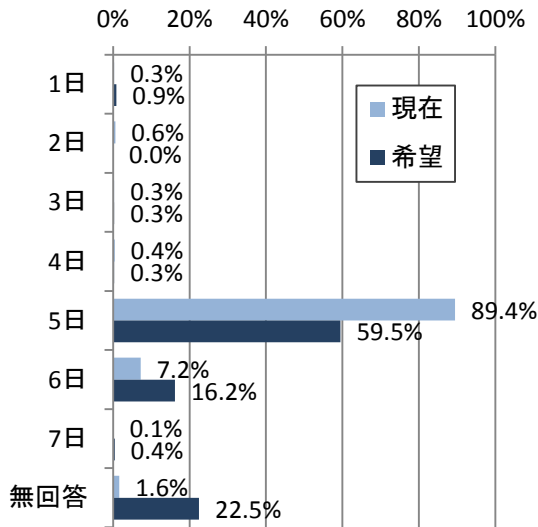
時間	度数	構成比
14時前	8	1.2%
14時	104	15.3%
15時	50	7.3%
16時	274	40.2%
17時	110	16.2%
18時	108	15.9%
19時以降	13	1.9%
無回答	14	2.1%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

(2) 希望

平日の教育・保育の事業の日数などの利用希望は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が59.5%、1日あたりの時間については、「7時間～10時間」の割合が61.1%と、それぞれ最も高くなっています。

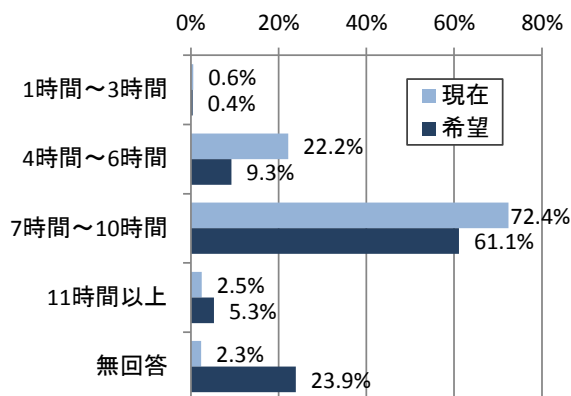
また、利用希望時間帯は、登園時刻については、「9時（39.4%）」「8時（30.4%）」、帰園時刻については、「16時（26.6%）」の割合が高くなっています。

■ 1週あたり日数



日数	度数	構成比
1日	6	0.9%
2日	0	0.0%
3日	2	0.3%
4日	2	0.3%
5日	405	59.5%
6日	110	16.2%
7日	3	0.4%
無回答	153	22.5%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

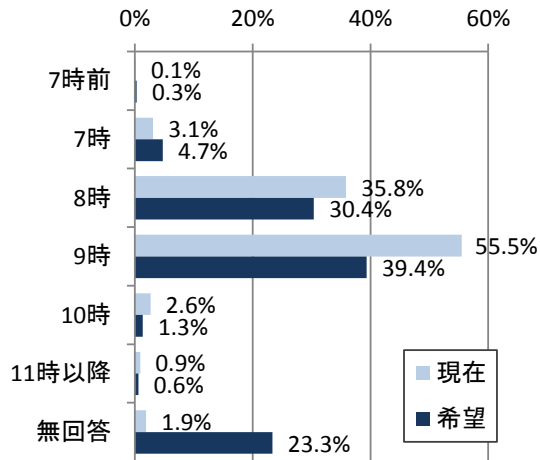
■ 1日あたり時間



時間	度数	構成比
1時間～3時間	3	0.4%
4時間～6時間	63	9.3%
7時間～10時間	416	61.1%
11時間以上	36	5.3%
無回答	163	23.9%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

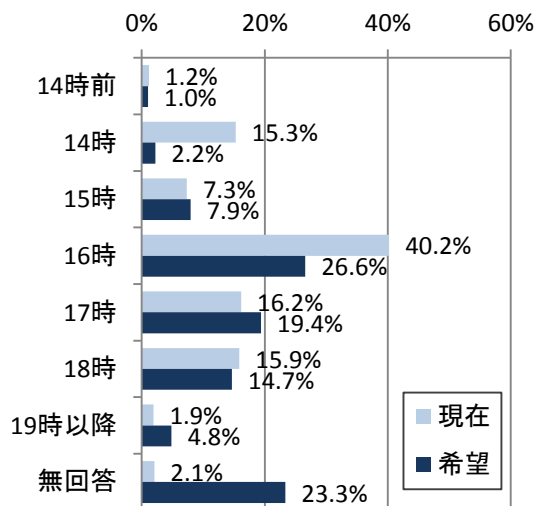
■ 利用時間帯

(登園時刻)



時間	度数	構成比
7時前	2	0.3%
7時	32	4.7%
8時	207	30.4%
9時	268	39.4%
10時	9	1.3%
11時以降	4	0.6%
無回答	159	23.3%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

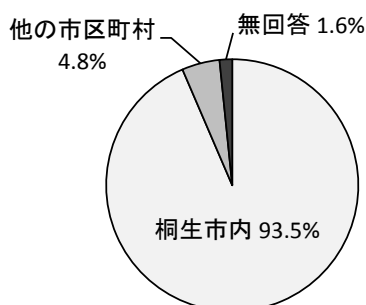
(帰園時刻)



時間	度数	構成比
14時前	7	1.0%
14時	15	2.2%
15時	54	7.9%
16時	181	26.6%
17時	132	19.4%
18時	100	14.7%
19時以降	33	4.8%
無回答	159	23.3%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

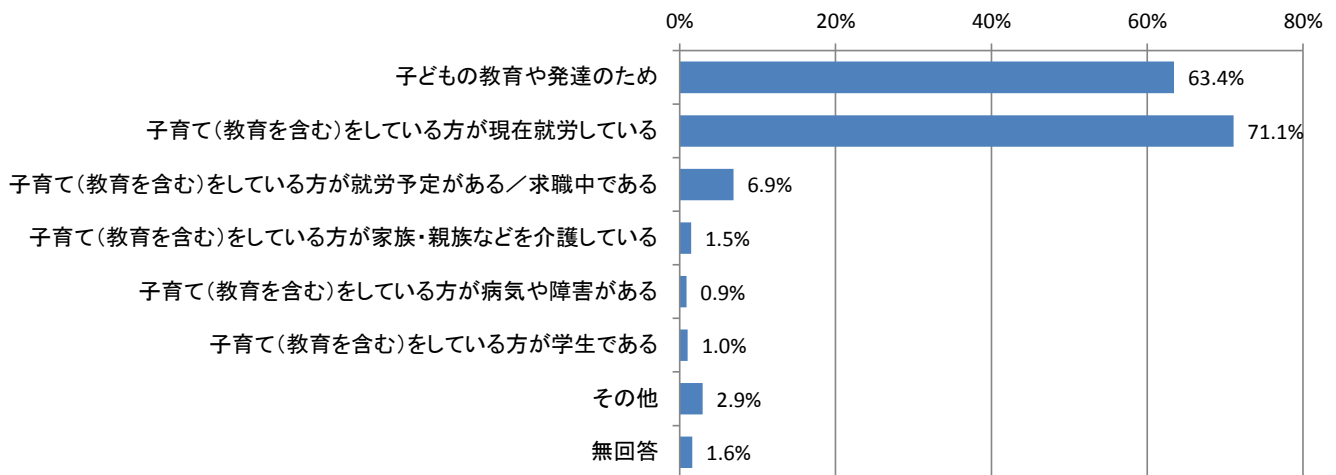
現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、「桐生市内」の割合が93.5%、「その他の市区町村」が4.8%となっています。



項目	度数	構成比
桐生市内	637	93.5%
他の市区町村	33	4.8%
無回答	11	1.6%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が71.1%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が63.4%と続いています。

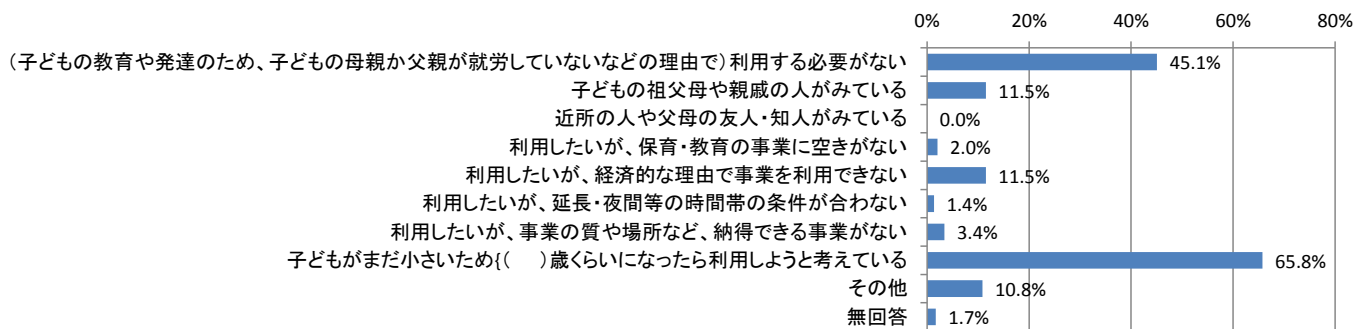


項目	度数	構成比
子どもの教育や発達のため	432	63.4%
子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	484	71.1%
子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である	47	6.9%
子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	10	1.5%
子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある	6	0.9%
子育て(教育を含む)をしている方が学生である	7	1.0%
その他	20	2.9%
無回答	11	1.6%
回答者数	681	-
非該当	298	-

問 15-5 問 15 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

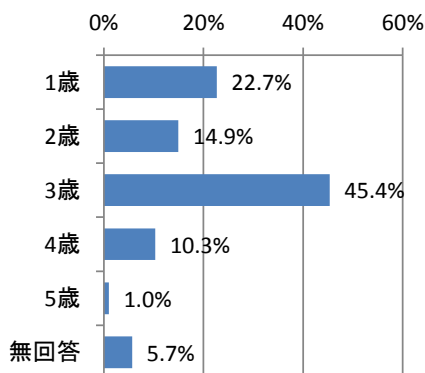
定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 65.8%と最も高くなっています。また、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合も 45.1%と比較的高くなっています。

また、教育・保育事業の利用開始年齢は、「3 歳」の割合が 45.4%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない	133	45.1%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	34	11.5%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	6	2.0%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	34	11.5%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	4	1.4%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	10	3.4%
子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている	194	65.8%
その他	32	10.8%
無回答	5	1.7%
回答者数	295	-
非該当	684	-

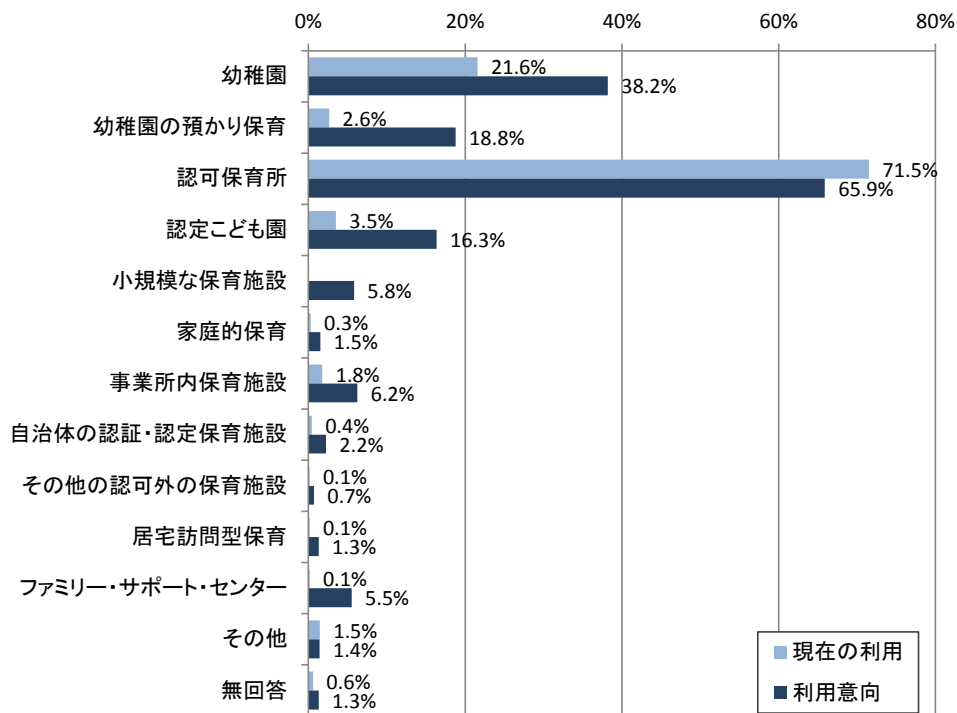
■教育・保育事業の利用開始年齢



項目	度数	構成比
1 歳	44	22.7%
2 歳	29	14.9%
3 歳	88	45.4%
4 歳	20	10.3%
5 歳	2	1.0%
無回答	11	5.7%
回答者数	194	100.0%
非該当	785	-

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

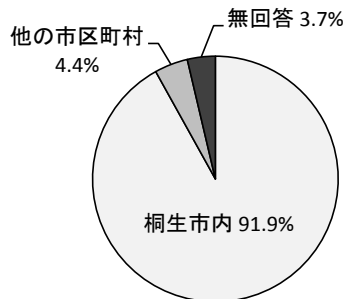
平日の教育・保育の事業の利用意向は、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 38.2%と続いています。



項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	374	38.2%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	184	18.8%
認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	645	65.9%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	160	16.3%
小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	57	5.8%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	15	1.5%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	61	6.2%
自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	22	2.2%
その他の認可外の保育施設	7	0.7%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	13	1.3%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	54	5.5%
その他	14	1.4%
無回答	13	1.3%
回答者数	979	-

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

利用したい教育・保育事業の場所については、「桐生市内」の割合が91.9%と最も高く、「他の市区町村」が4.4%となっています。



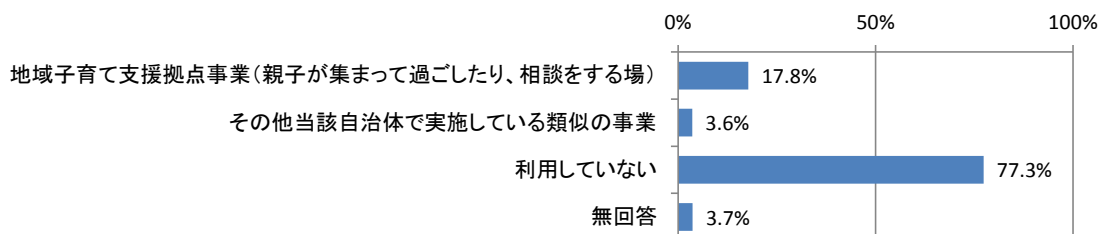
項目	度数	構成比
桐生市内	900	91.9%
他の市区町村	43	4.4%
無回答	36	3.7%
回答者数	979	100.0%

6 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、市内では市が設置している桐生市子育て支援センターと市内の私立保育園9園で設置されている子育て支援センターがあります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」を利用している割合が17.8%に対し、「利用していない」が77.3%となっています。

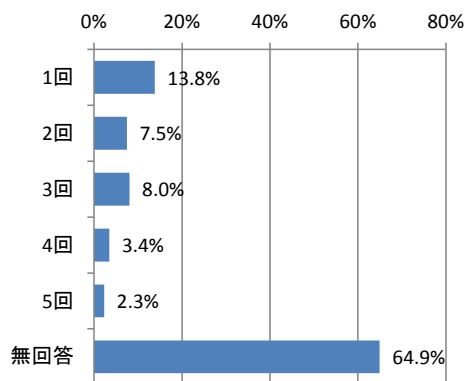
「地域子育て支援拠点事業」「その他当該自治体で実施している類似の事業」の利用回数は、1週あたりと1ヶ月あたりで、いずれも「1回」の割合が比較的高い傾向となっています。



項目	度数	構成比
地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」	174	17.8%
その他当該自治体で実施している類似の事業」	35	3.6%
利用していない」	757	77.3%
無回答	36	3.7%
回答者数	979	-

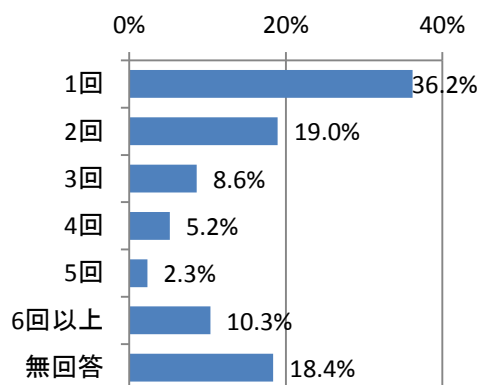
■地域子育て支援拠点事業の利用

(1週あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	24	13.8%
2回	13	7.5%
3回	14	8.0%
4回	6	3.4%
5回	4	2.3%
無回答	113	64.9%
回答者数	174	100.0%
非該当	805	-

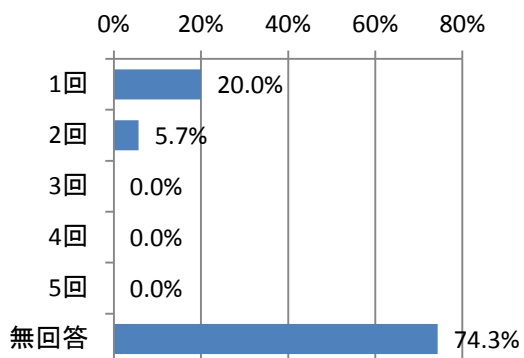
(1ヶ月あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	63	36.2%
2回	33	19.0%
3回	15	8.6%
4回	9	5.2%
5回	4	2.3%
6回以上	18	10.3%
無回答	32	18.4%
回答者数	174	100.0%
非該当	805	-

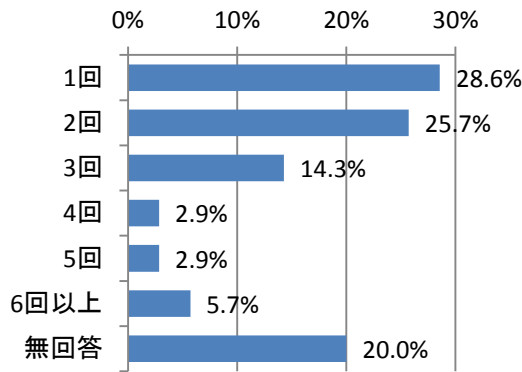
■その他当該自治体で実施している類似の事業の利用

(1週あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	7	20.0%
2回	2	5.7%
3回	0	0.0%
4回	0	0.0%
5回	0	0.0%
無回答	26	74.3%
回答者数	35	100.0%
非該当	944	-

(1ヶ月あたり回数)

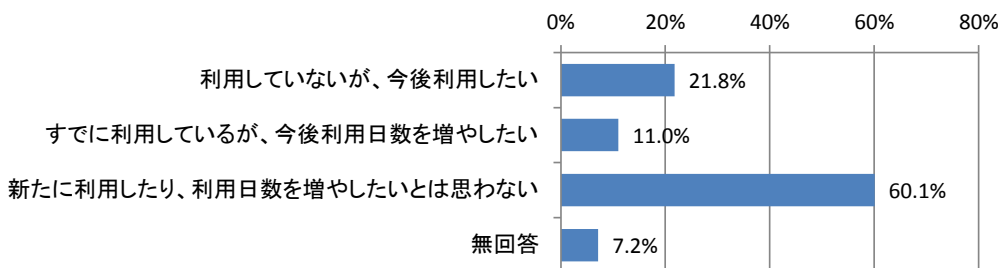


回数	度数	構成比
1回	10	28.6%
2回	9	25.7%
3回	5	14.3%
4回	1	2.9%
5回	1	2.9%
6回以上	2	5.7%
無回答	7	20.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	944	-

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

地域子育て支援拠点事業の新規の利用及び利用拡大の意向は、「利用していないが、今後利用したい(21.8%)」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい(11.0%)」の合計割合が32.8%に対し、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が60.1%となっています。

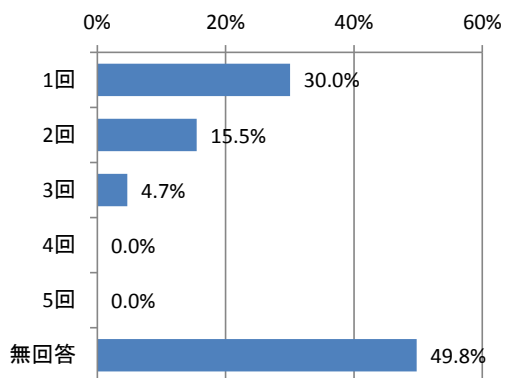
地域子育て支援拠点事業の新規の利用意向は、1週あたりと1ヶ月あたりで、いずれも「1回」の割合が高くなっています。また、利用拡大の意向は、1週あたりでは「1回」、1ヶ月あたりでは「3回」の割合が高くなっています。



項目	度数	構成比
利用していないが、今後利用したい	213	21.8%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	108	11.0%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	588	60.1%
無回答	70	7.2%
回答者数	979	100.0%

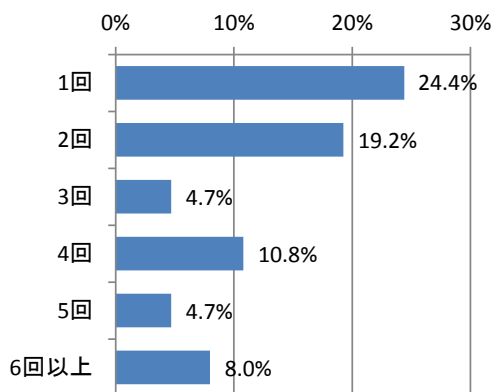
■利用していないが今後利用したい回数

(1週あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	64	30.0%
2回	33	15.5%
3回	10	4.7%
4回	0	0.0%
5回	0	0.0%
無回答	106	49.8%
回答者数	213	100.0%
非該当	766	-

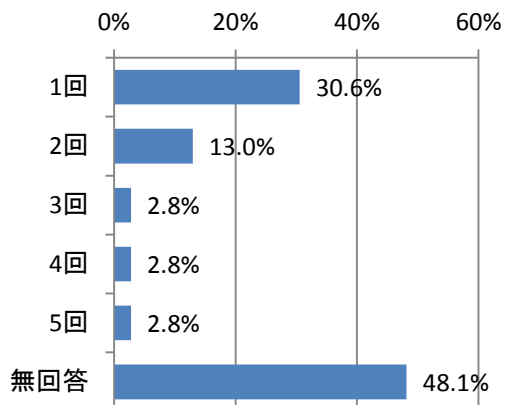
(1ヶ月あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	52	24.4%
2回	41	19.2%
3回	10	4.7%
4回	23	10.8%
5回	10	4.7%
6回以上	17	8.0%
無回答	60	28.2%
回答者数	213	100.0%
非該当	766	-

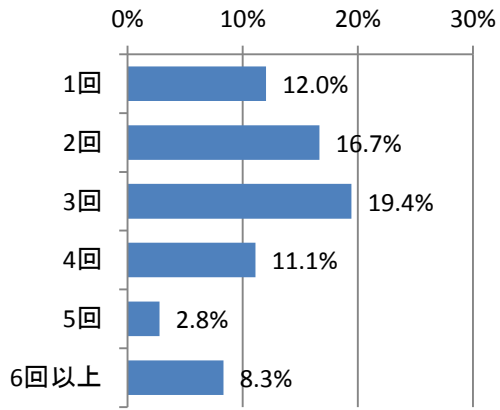
■利用を更に増やしたい回数

(1週あたり回数)



回数	度数	構成比
1回	33	30.6%
2回	14	13.0%
3回	3	2.8%
4回	3	2.8%
5回	3	2.8%
無回答	52	48.1%
回答者数	108	100.0%
非該当	871	-

(1ヶ月あたり回数)

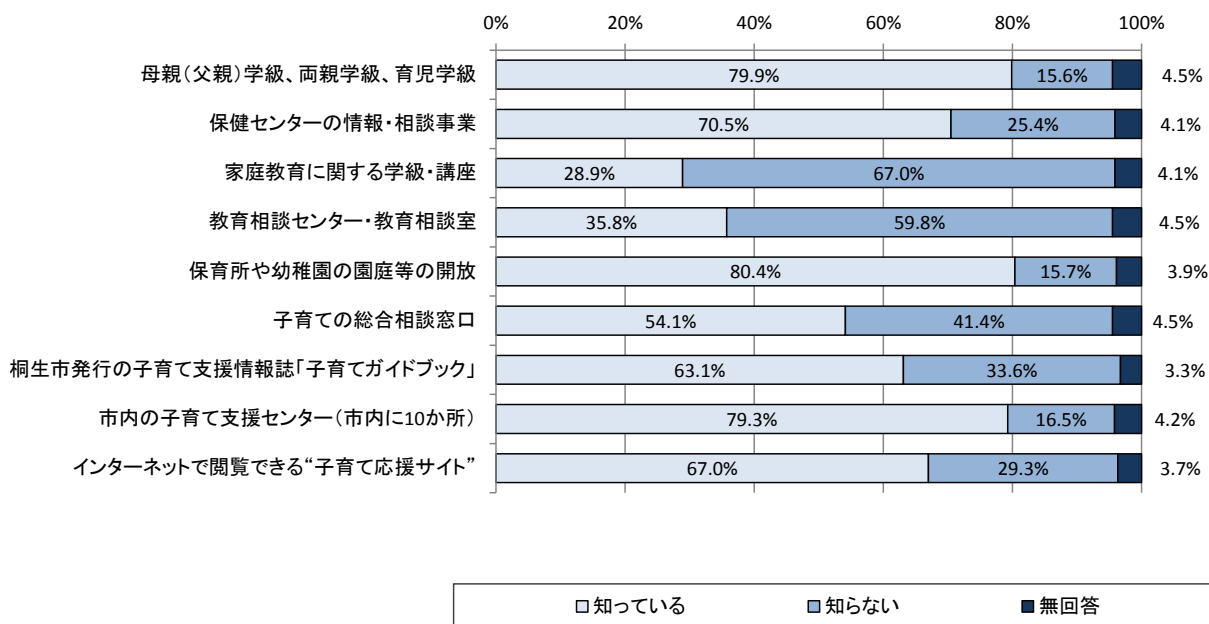


回数	度数	構成比
1回	13	12.0%
2回	18	16.7%
3回	21	19.4%
4回	12	11.1%
5回	3	2.8%
6回以上	9	8.3%
無回答	32	29.6%
回答者数	108	100.0%
非該当	871	-

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

認知度は、「保育所や幼稚園の園庭等の開放（80.4%）」「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（79.9%）」「市内の子育て支援センター（市内に10か所）（79.3%）」の割合が、いずれも8割前後と高くなっています。

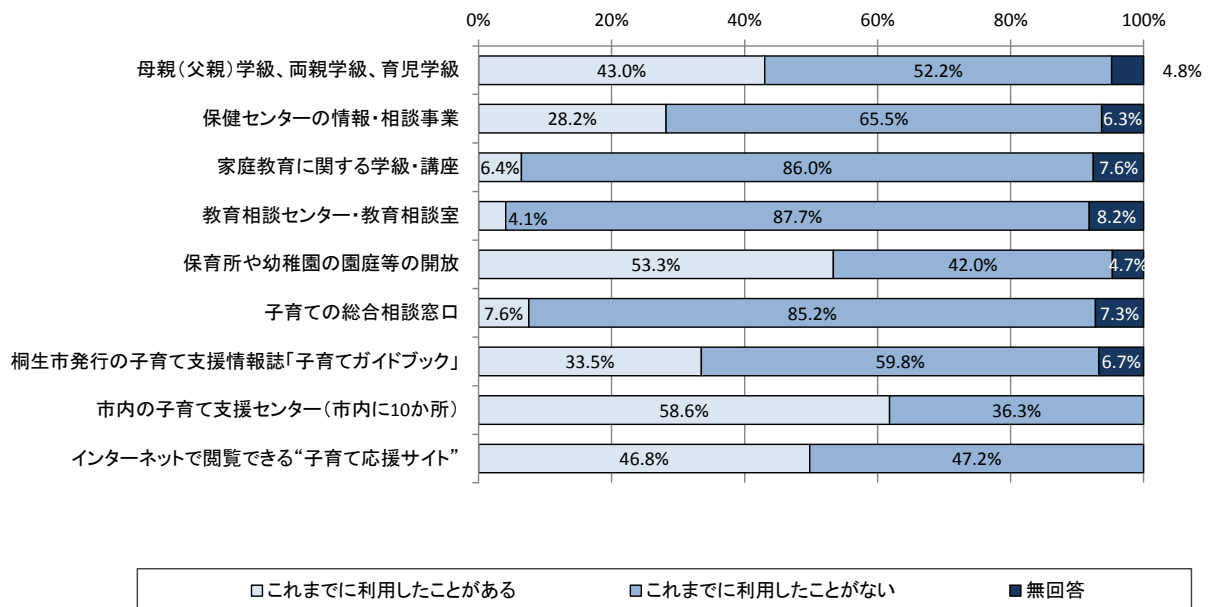
■認知度



項目	知っている	知らない	無回答	回答者数
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	782	153	44	979
	79.9%	15.6%	4.5%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	690	249	40	979
	70.5%	25.4%	4.1%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	283	656	40	979
	28.9%	67.0%	4.1%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	350	585	44	979
	35.8%	59.8%	4.5%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	787	154	38	979
	80.4%	15.7%	3.9%	100.0%
子育ての総合相談窓口	530	405	44	979
	54.1%	41.4%	4.5%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	618	329	32	979
	63.1%	33.6%	3.3%	100.0%
市内の子育て支援センター（市内に10か所）	776	162	41	979
	79.3%	16.5%	4.2%	100.0%
インターネットで閲覧できる“子育て応援サイト”	656	287	36	979
	67.0%	29.3%	3.7%	100.0%

利用度は、「市内の子育て支援センター（※市内に10か所）（58.6%）」「保育所や幼稚園の園庭等の開放（53.3%）」「インターネットで閲覧できる“子育て応援サイト”（46.8%）」「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（43.0%）」の割合がいずれも約4割～5割と高くなっています。

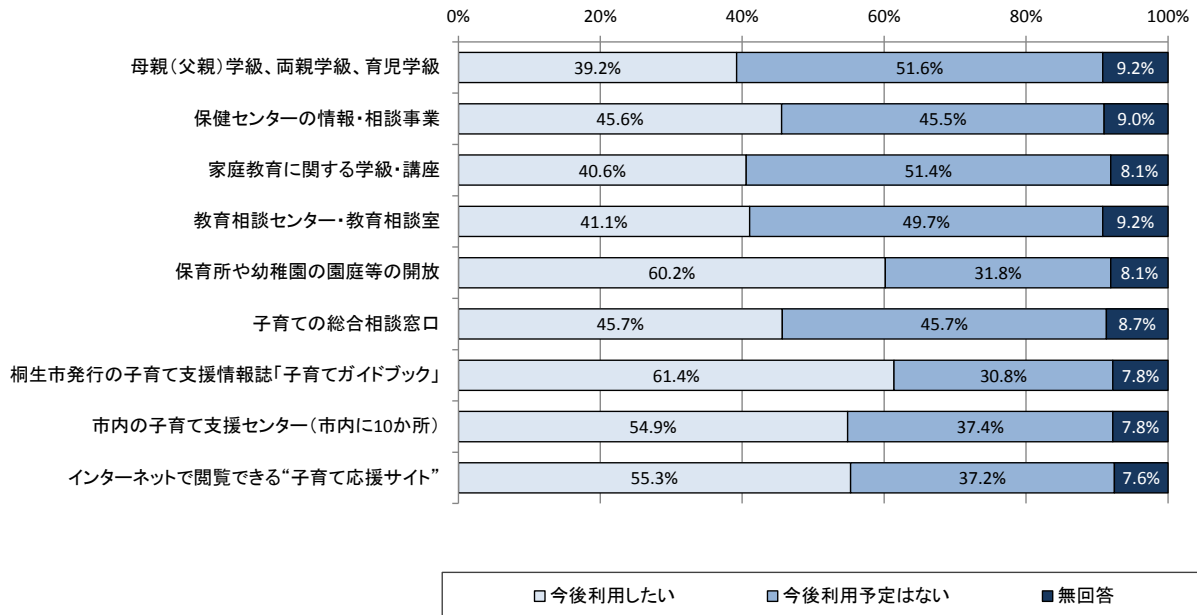
■利用度



項目	これまでに利用したことがある	これまでに利用したことがない	無回答	回答者数
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	421	511	47	979
	43.0%	52.2%	4.8%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	276	641	62	979
	28.2%	65.5%	6.3%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	63	842	74	979
	6.4%	86.0%	7.6%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	40	859	80	979
	4.1%	87.7%	8.2%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	522	411	46	979
	53.3%	42.0%	4.7%	100.0%
子育ての総合相談窓口	74	834	71	979
	7.6%	85.2%	7.3%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	328	585	66	979
	33.5%	59.8%	6.7%	100.0%
市内の子育て支援センター(市内に10か所)	574	355	50	979
	58.6%	36.3%	5.1%	100.0%
インターネットで閲覧できる“子育て応援サイト”	458	462	59	979
	46.8%	47.2%	6.0%	100.0%

利用意向は、「桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」(61.4%)」「保育所や幼稚園の園庭等の開放(60.2%)」の割合がいずれも6割を超え高くなっています。

■利用意向



項目	今後利用 したい	今後利用 予定はない	無回答	回答者数
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	384	505	90	979
	39.2%	51.6%	9.2%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	446	445	88	979
	45.6%	45.5%	9.0%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	397	503	79	979
	40.6%	51.4%	8.1%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	402	487	90	979
	41.1%	49.7%	9.2%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	589	311	79	979
	60.2%	31.8%	8.1%	100.0%
子育ての総合相談窓口	447	447	85	979
	45.7%	45.7%	8.7%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌 「子育てガイドブック」	601	302	76	979
	61.4%	30.8%	7.8%	100.0%
市内の子育て支援センター (市内に10か所)	537	366	76	979
	54.9%	37.4%	7.8%	100.0%
インターネットで閲覧できる “子育て応援サイト”	541	364	74	979
	55.3%	37.2%	7.6%	100.0%

7 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

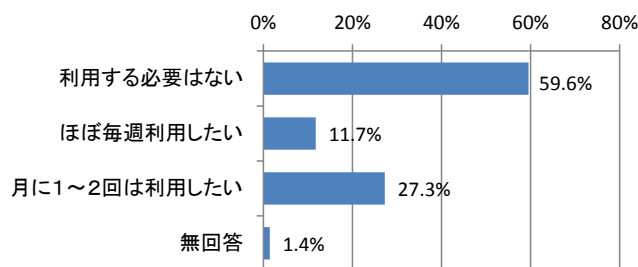
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が59.6%に対し、「ほぼ毎週利用したい（11.7%）」と「月に1～2回は利用したい（27.3%）」の合計割合は39.0%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時（46.9%）」、帰園時刻については、「17時（23.8%）」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

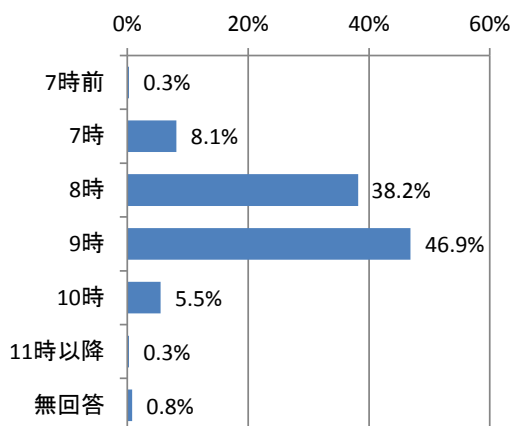
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が46.1%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要はない	583	59.6%
ほぼ毎週利用したい	115	11.7%
月に1～2回は利用したい	267	27.3%
無回答	14	1.4%
回答者数	979	100.0%

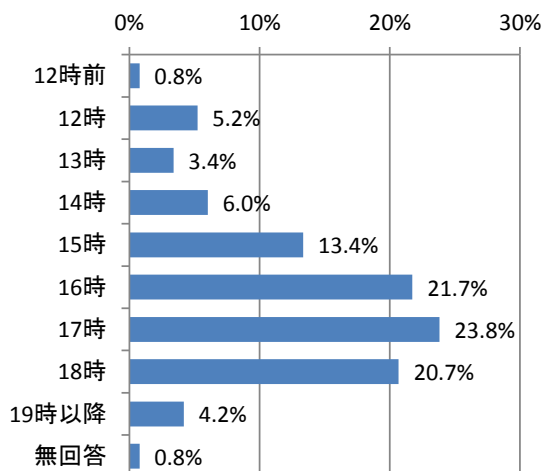
■ 利用時間帯

(登園時刻)



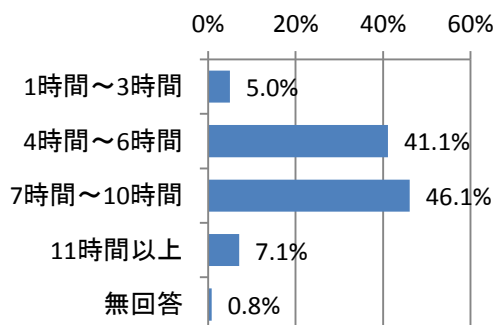
時間	度数	構成比
7時前	1	0.3%
7時	31	8.1%
8時	146	38.2%
9時	179	46.9%
10時	21	5.5%
11時以降	1	0.3%
無回答	3	0.8%
回答者数	382	100.0%
非該当	597	-

(帰園時刻)



時間	度数	構成比
12時前	3	0.8%
12時	20	5.2%
13時	13	3.4%
14時	23	6.0%
15時	51	13.4%
16時	83	21.7%
17時	91	23.8%
18時	79	20.7%
19時以降	16	4.2%
無回答	3	0.8%
回答者数	382	100.0%
非該当	597	-

■ 1日あたり利用時間



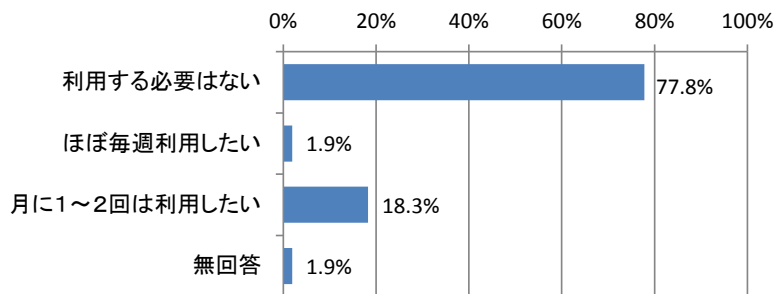
時間	度数	構成比
1時間～3時間	19	5.0%
4時間～6時間	157	41.1%
7時間～10時間	176	46.1%
11時間以上	27	7.1%
無回答	3	0.8%
回答者数	382	100.0%
非該当	597	-

(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が 77.8% に対し、「ほぼ毎週利用したい (1.9%)」と「月に 1~2 回は利用したい (18.3%)」の合計割合は 20.2% となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9 時 (42.4%)」「8 時 (37.9%)」、帰園時刻については、「18 時 (28.8%)」「17 時 (23.7%)」「16 時 (21.7%)」の割合が、いずれも 2 割台と比較的高くなっています。

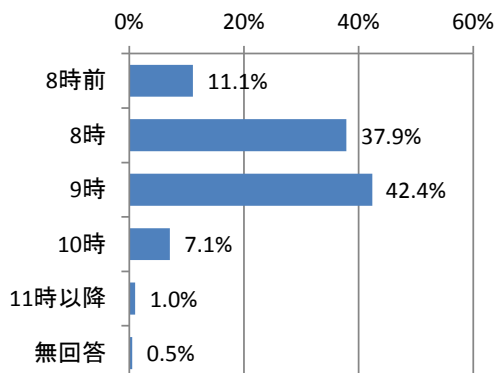
さらに、1 日あたりの利用希望時間は、「7 時間~10 時間」の割合が 50.0% と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要はない	762	77.8%
ほぼ毎週利用したい	19	1.9%
月に1~2回は利用したい	179	18.3%
無回答	19	1.9%
回答者数	979	100.0%

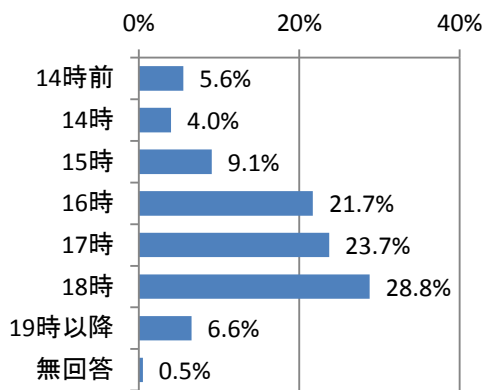
■ 利用時間帯

(登園時刻)



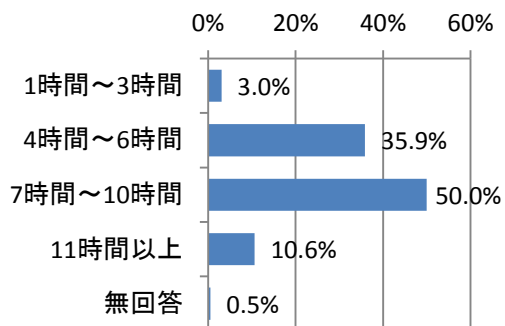
時間	度数	構成比
8時前	22	11.1%
8時	75	37.9%
9時	84	42.4%
10時	14	7.1%
11時以降	2	1.0%
無回答	1	0.5%
回答者数	198	100.0%
非該当	781	-

(帰園時刻)



時間	度数	構成比
14時前	11	5.6%
14時	8	4.0%
15時	18	9.1%
16時	43	21.7%
17時	47	23.7%
18時	57	28.8%
19時以降	13	6.6%
無回答	1	0.5%
回答者数	198	100.0%
非該当	781	-

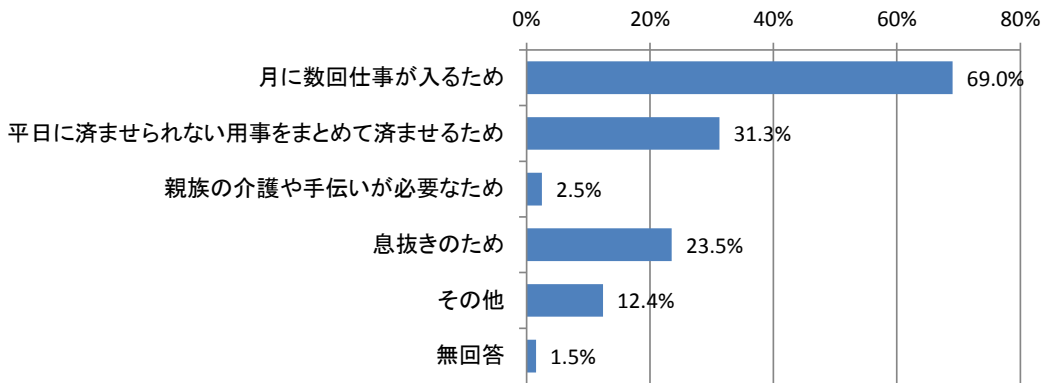
■ 1日あたり利用時間



時間	度数	構成比
1時間～3時間	6	3.0%
4時間～6時間	71	35.9%
7時間～10時間	99	50.0%
11時間以上	21	10.6%
無回答	1	0.5%
回答者数	198	100.0%
非該当	781	-

問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

土曜日や日曜・祝日の教育・保育の事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」の割合が 69.0%と最も高く、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 31.3%と続いています。



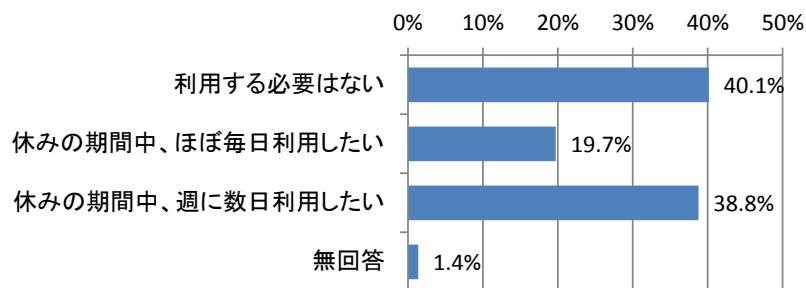
項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	223	69.0%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	101	31.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	8	2.5%
息抜きのため	76	23.5%
その他	40	12.4%
無回答	5	1.5%
回答者数	323	-
非該当	656	-

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時(例)のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が40.1%に対し、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい(19.7%)」と「休みの期間中、週に数日利用したい(38.8%)」の合計割合は58.5%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時(38.8%)」、帰園時刻については、「15時(17.0%)」「16時(16.3%)」の割合が比較的高くなっています。

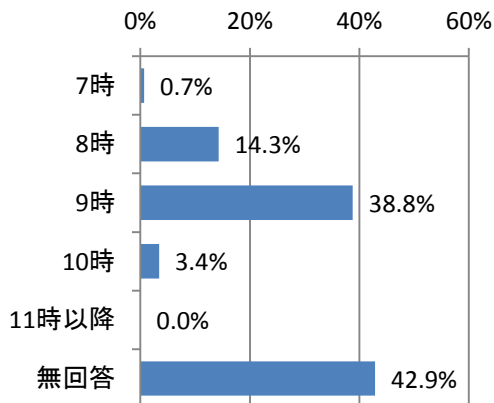
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が27.9%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要はない	59	40.1%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	29	19.7%
休みの期間中、週に数日利用したい	57	38.8%
無回答	2	1.4%
回答者数	147	100.0%
非該当	832	-

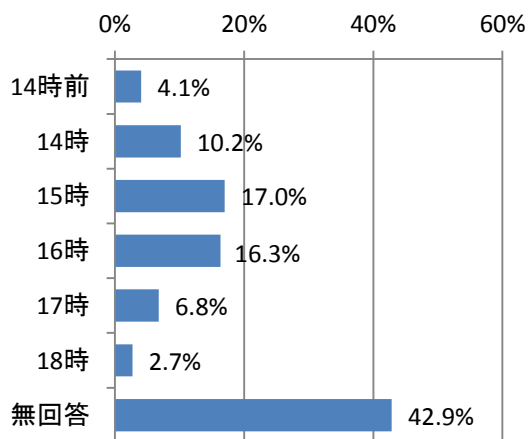
■ 利用時間帯

(登園時刻)



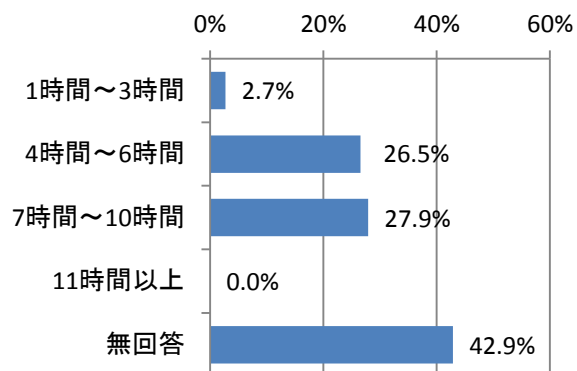
時間	度数	構成比
7時	1	0.7%
8時	21	14.3%
9時	57	38.8%
10時	5	3.4%
11時以降	0	0.0%
無回答	63	42.9%
回答者数	147	100.0%
非該当	832	-

(帰園時刻)



時間	度数	構成比
14時前	6	4.1%
14時	15	10.2%
15時	25	17.0%
16時	24	16.3%
17時	10	6.8%
18時	4	2.7%
無回答	63	42.9%
回答者数	147	100.0%
非該当	832	-

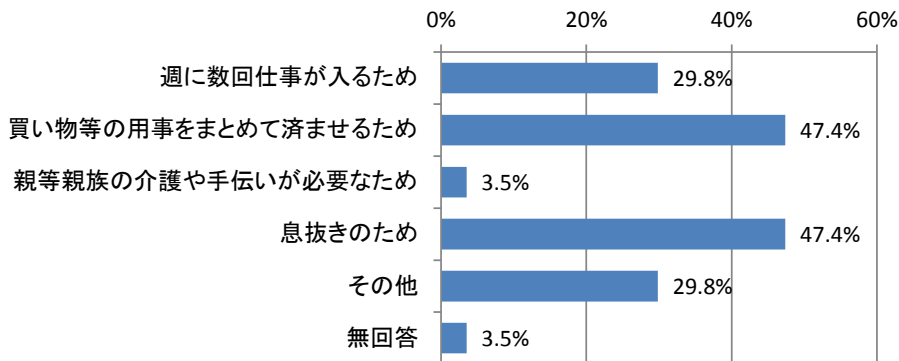
■ 1日あたり利用時間



時間	度数	構成比
1時間～3時間	4	2.7%
4時間～6時間	39	26.5%
7時間～10時間	41	27.9%
11時間以上	0	0.0%
無回答	63	42.9%
回答者数	147	100.0%
非該当	832	-

問 21-1 問 21 で、「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」と「息抜きのため」の割合が、いずれも 47.4%と最も高くなっています。

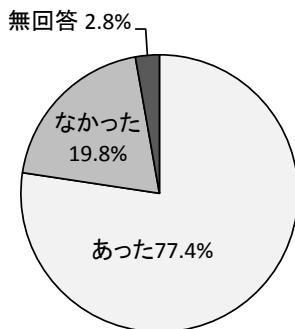


項目	度数	構成比
週に数回仕事が入るため	17	29.8%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	27	47.4%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	2	3.5%
息抜きのため	27	47.4%
その他	17	29.8%
無回答	2	3.5%
回答者数	57	-
非該当	922	-

8 宛名のお子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

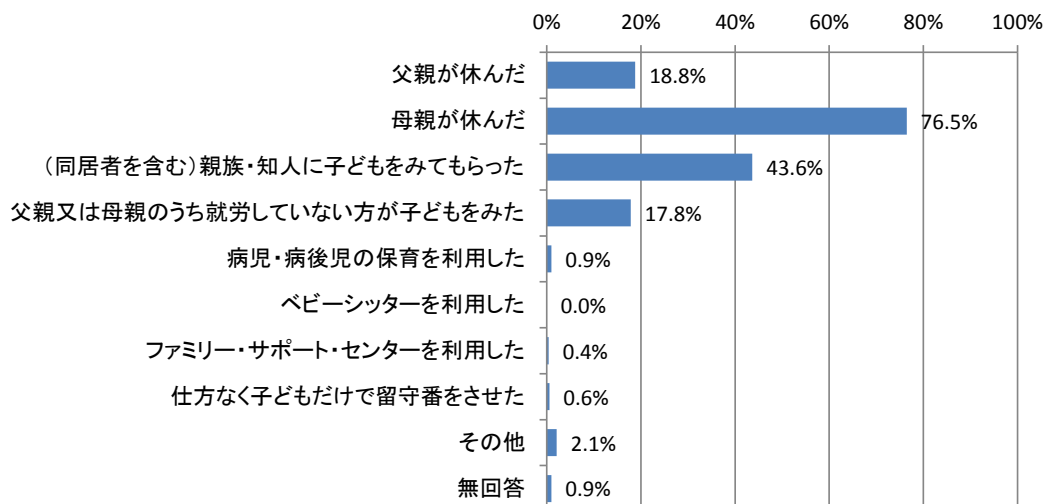
平日の定期的な教育・保育の事業の利用者のうち、子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験は、「あった」の割合が77.4%に対し、「なかった」が19.8%と、「あった」の割合が上回っています。



項目	度数	構成比
あった	527	77.4%
なかった	135	19.8%
無回答	19	2.8%
回答者数	681	100.0%
非該当	298	-

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」の割合が76.5%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が43.6%、「父親が休んだ」が18.8%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が17.8%となっています。



項目	度数	構成比
父親が休んだ	99	18.8%
母親が休んだ	403	76.5%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	230	43.6%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	94	17.8%
病児・病後児の保育を利用した	5	0.9%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	2	0.4%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	0.6%
その他	11	2.1%
無回答	5	0.9%
回答者数	527	-
非該当	452	-

■年間対処日数

(父親)

日数	度数	構成比
1日～3日	71	71.7%
4日～7日	17	17.2%
8日～10日	10	10.1%
11日～20日	0	0.0%
21日以上	1	1.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	99	100.0%
非該当	880	-

(母親)

日数	度数	構成比
1日～3日	119	29.5%
4日～7日	89	22.1%
8日～10日	99	24.6%
11日～20日	27	6.7%
21日以上	53	13.2%
無回答	16	4.0%
回答者数	403	100.0%
非該当	576	-

(親族・知人)

日数	度数	構成比
1日～3日	68	29.6%
4日～7日	61	26.5%
8日～10日	65	28.3%
11日～20日	12	5.2%
21日以上	22	9.6%
無回答	2	0.9%
回答者数	230	100.0%
非該当	749	-

(就労していない保護者)

日数	度数	構成比
1日～3日	27	28.7%
4日～7日	21	22.3%
8日～10日	23	24.5%
11日～20日	8	8.5%
21日以上	11	11.7%
無回答	4	4.3%
回答者数	94	100.0%
非該当	885	-

(病児・病後児保育)

日数	度数	構成比
1日～3日	2	40.0%
4日～7日	2	40.0%
8日～10日	1	20.0%
11日～20日	0	0.0%
21日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	5	100.0%
非該当	974	-

(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日～3日	2	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

(子どもだけで留守番)

日数	度数	構成比
1日～3日	3	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	3	100.0%
非該当	976	-

(その他)

日数	度数	構成比
1日～3日	7	63.6%
4日～7日	2	18.2%
8日～10日	1	9.1%
11日～20日	0	0.0%
21日以上	0	0.0%
無回答	1	9.1%
回答者数	11	100.0%
非該当	968	-

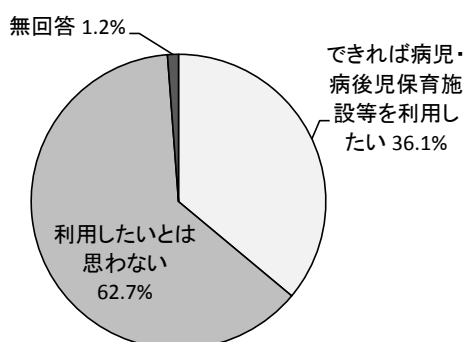
※「ベビーシッター」の回答はありません。

問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 当てはまる番号 1 つに ○ をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

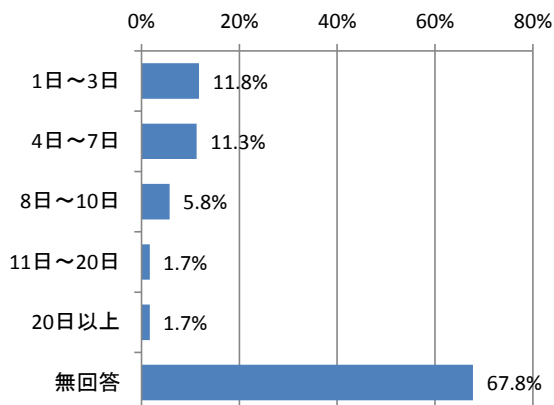
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設の利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 36.1% に対し、「利用したいとは思わない」が 62.7% となっています。

また、利用希望日数は、「1日～3日」の割合が 11.8% とやや高くなっています。



項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	150	36.1%
利用したいとは思わない	261	62.7%
無回答	5	1.2%
回答者数	416	100.0%
非該当	563	-

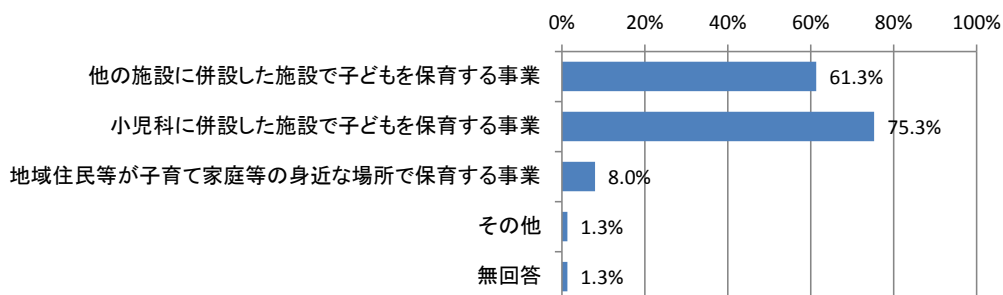
■ 利用希望日数



日数	度数	構成比
1日～3日	49	11.8%
4日～7日	47	11.3%
8日～10日	24	5.8%
11日～20日	7	1.7%
20日以上	7	1.7%
無回答	282	67.8%
回答者数	416	100.0%
非該当	563	-

問 22-3 問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

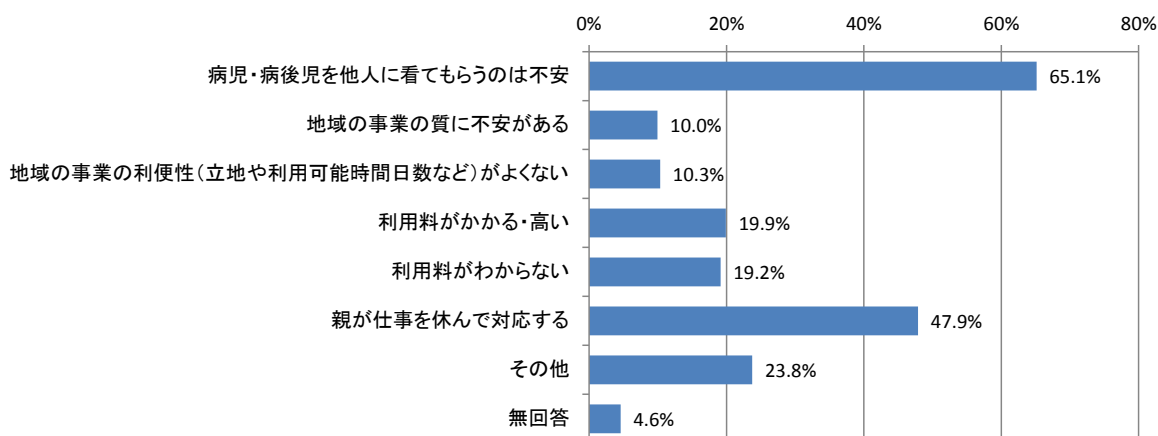
病児・病後児保育施設の望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 75.3%と最も高く、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 61.3%と続いています。



項目	度数	構成比
他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業	92	61.3%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	113	75.3%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	12	8.0%
その他	2	1.3%
無回答	2	1.3%
回答者数	150	-
非該当	829	-

問 22-4 問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が 47.9%となっています。



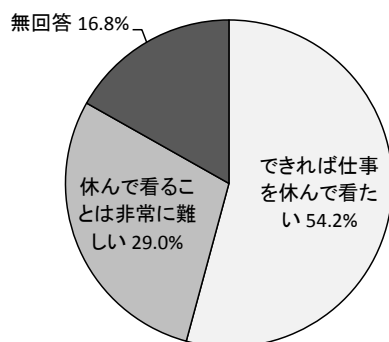
項目	度数	構成比
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	170	65.1%
地域の事業の質に不安がある	26	10.0%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	27	10.3%
利用料がかかる・高い	52	19.9%
利用料がわからない	50	19.2%
親が仕事を休んで対応する	125	47.9%
その他	62	23.8%
無回答	12	4.6%
回答者数	261	-
非該当	718	-

問 22-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

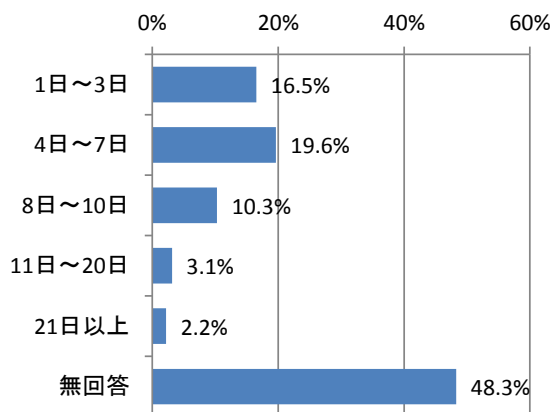
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったときの対処方法で、父親や母親が休んだ以外を回答した保護者のうち、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 54.2%に対し、「休んで看ることは非常に難しい」が 29.0%と、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が上回っています。

また、父親や母親が休んで子どもを看たい日数は、「4 日～7 日」の割合が 19.6%とやや高くなっています。



項目	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	174	54.2%
休んで看ることは非常に難しい	93	29.0%
無回答	54	16.8%
回答者数	321	100.0%
非該当	658	-

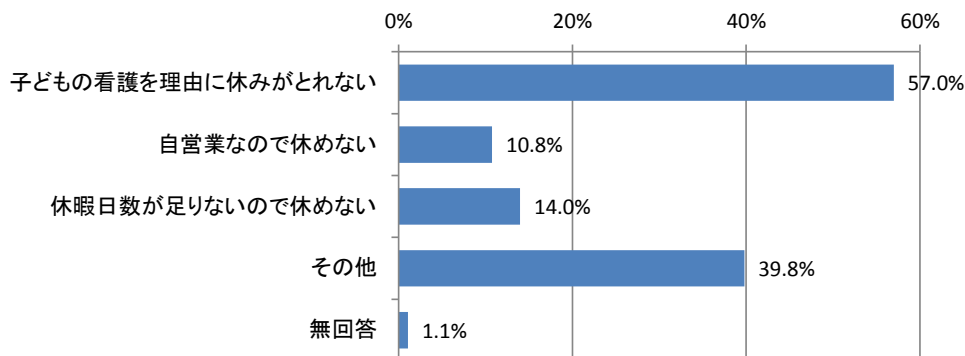
■休んで子どもを看たい日数



日数	度数	構成比
1日～3日	53	16.5%
4日～7日	63	19.6%
8日～10日	33	10.3%
11日～20日	10	3.1%
21日以上	7	2.2%
無回答	155	48.3%
回答者数	321	100.0%
非該当	658	-

問 22-6 問 22-5「休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったとき、父親や母親が休んで看することは難しいと回答した理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 57.0%と最も高くなっています。

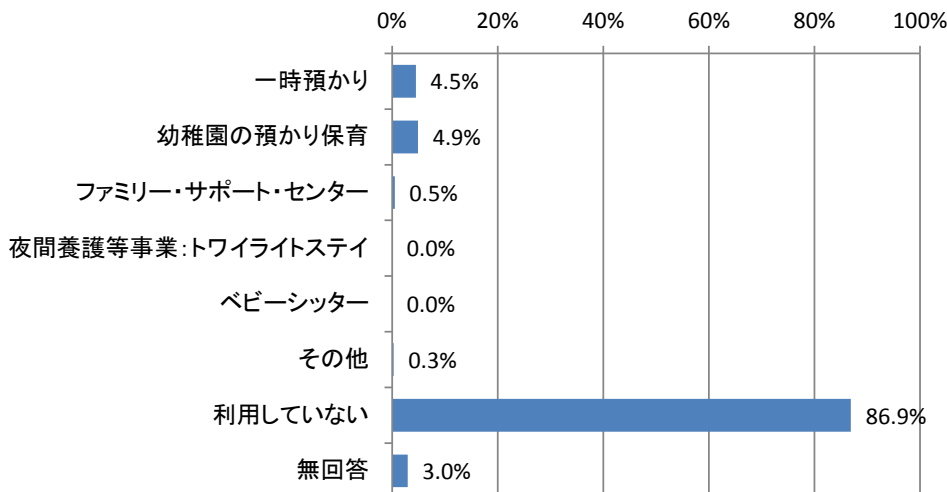


項目	度数	構成比
子どもの看護を理由に休みがとれない	53	57.0%
自営業なので休めない	10	10.8%
休假日数が足りないので休めない	13	14.0%
その他	37	39.8%
無回答	1	1.1%
回答者数	93	-
非該当	886	-

9 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」の割合が4.9%、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が4.5%に対して、「利用していない」の割合が86.9%と上回っています。



項目	度数	構成比
一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	44	4.5%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	48	4.9%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	5	0.5%
夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
その他	3	0.3%
利用していない	851	86.9%
無回答	29	3.0%
回答者数	979	-

■年間利用日数

(一時預かり)

日数	度数	構成比
1日～3日	16	36.4%
4日～7日	6	13.6%
8日～10日	10	22.7%
11日～20日	2	4.5%
20日以上	8	18.2%
無回答	2	4.5%
回答者数	44	100.0%
非該当	935	-

(幼稚園の預かり保育)

日数	度数	構成比
1日～3日	10	20.8%
4日～7日	10	20.8%
8日～10日	9	18.8%
11日～20日	2	4.2%
20日以上	15	31.3%
無回答	2	4.2%
回答者数	48	100.0%
非該当	931	-

(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日～3日	1	20.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	1	20.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	2	40.0%
無回答	1	20.0%
回答者数	5	100.0%
非該当	974	-

(その他)

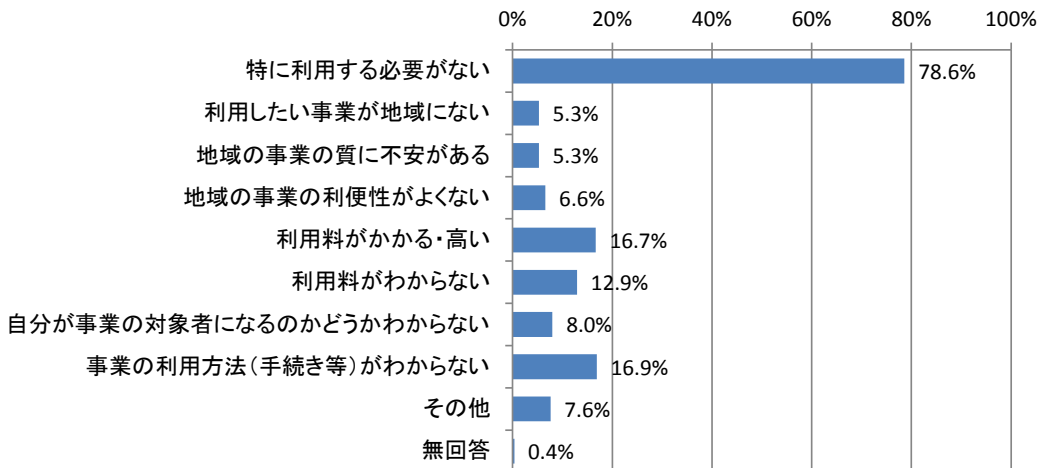
日数	度数	構成比
1日～3日	0	0.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	1	33.3%
無回答	2	66.7%
回答者数	3	100.0%
非該当	976	-

※「夜間養護等事業」と「ベビーシッター」の回答はありません。

問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」の割合が 78.6%と最も高くなっています。また、「事業の利用方法（手続き等）がわからない（16.9%）」「利用料がかかる・高い（16.7%）」の理由はやや高くなっています。

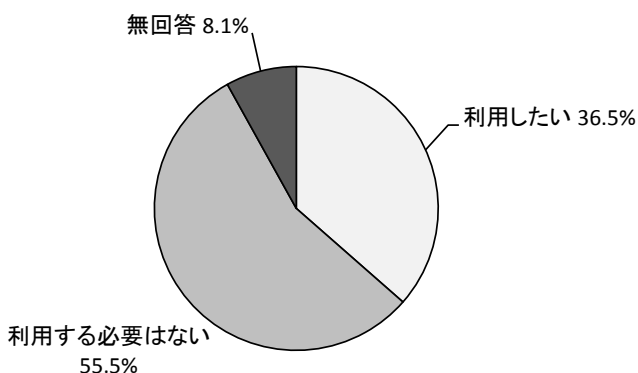


項目	度数	構成比
特に利用する必要がない	669	78.6%
利用したい事業が地域にない	45	5.3%
地域の事業の質に不安がある	45	5.3%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	56	6.6%
利用料がかかる・高い	142	16.7%
利用料がわからない	110	12.9%
自分が事業の対象者になるのかわからない	68	8.0%
事業の利用方法(手続き等)がわからない	144	16.9%
その他	65	7.6%
無回答	3	0.4%
回答者数	851	-
非該当	128	-

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

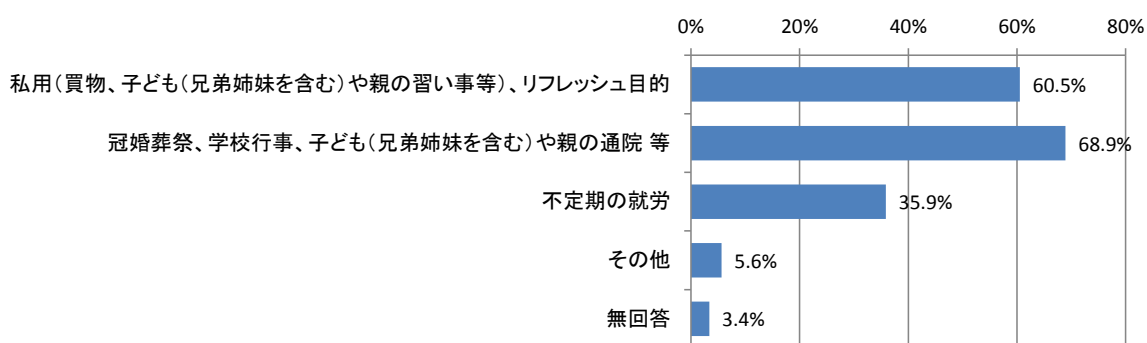
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」の割合が 36.5% に対し、「利用する必要はない」が 55.5% となっています。

また、利用目的別では、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等(68.9%)」「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(60.5%)」の割合がいずれも6割を超え高くなっています。年間利用日数の合計では、「11日～20日」割合が21.3%と比較的高くなっています。



項目	度数	構成比
利用したい	357	36.5%
利用する必要はない	543	55.5%
無回答	79	8.1%
回答者数	979	100.0%

■利用目的



項目	度数	構成比
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	216	60.5%
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	246	68.9%
不定期の就労	128	35.9%
その他	20	5.6%
無回答	12	3.4%
回答者数	357	-
非該当	622	-

■年間利用日数

(年間合計)

日数	度数	構成比
1日～3日	27	7.6%
4日～7日	59	16.5%
8日～10日	52	14.6%
11日～20日	76	21.3%
21日～30日	40	11.2%
21日以上	46	12.9%
無回答	57	16.0%
回答者数	357	100.0%
非該当	622	-

(私用、リフレッシュ目的)

日数	度数	構成比
1日～3日	59	27.3%
4日～7日	50	23.1%
8日～10日	45	20.8%
11日～20日	36	16.7%
21日～30日	17	7.9%
21日以上	7	3.2%
無回答	2	0.9%
回答者数	216	100.0%
非該当	763	-

(冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等)

日数	度数	構成比
1日～3日	69	28.0%
4日～7日	92	37.4%
8日～10日	41	16.7%
11日～20日	30	12.2%
21日～30日	6	2.4%
21日以上	3	1.2%
無回答	5	2.0%
回答者数	246	100.0%
非該当	733	-

(不定期の就労)

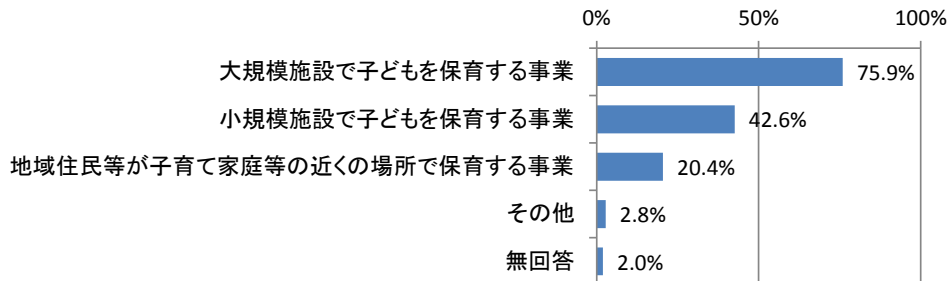
日数	度数	構成比
1日～3日	21	16.4%
4日～7日	27	21.1%
8日～10日	25	19.5%
11日～20日	22	17.2%
21日～30日	11	8.6%
21日以上	17	13.3%
無回答	5	3.9%
回答者数	128	100.0%
非該当	851	-

(その他)

日数	度数	構成比
1日～3日	5	25.0%
4日～7日	5	25.0%
8日～10日	2	10.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	4	20.0%
21日以上	2	10.0%
無回答	2	10.0%
回答者数	20	100.0%
非該当	959	-

問 24-1 問 24 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で子どもを預ける場合に望ましいと思われる事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 75.9%と最も高くなっています。

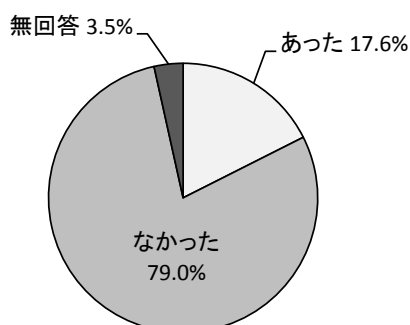


項目	度数	構成比
大規模施設で子どもを保育する事業	271	75.9%
小規模施設で子どもを保育する事業	152	42.6%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	73	20.4%
その他	10	2.8%
無回答	7	2.0%
回答者数	357	-
非該当	622	-

問 25 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁一字）。

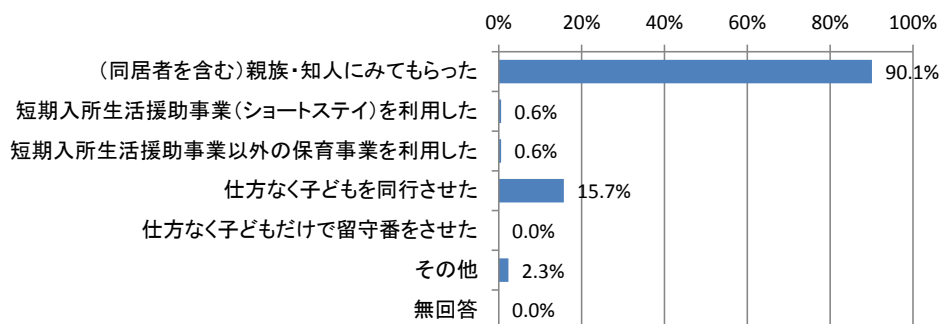
この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった経験は、「あった」の割合が 17.6%に対し、「なかった」が 79.0%となっています。

また、そのときの対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」の割合が 90.1%と最も高く、その年間対処日数は「1 日～3 日」の割合が 52.3%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
あった	172	17.6%
なかった	773	79.0%
無回答	34	3.5%
回答者数	979	100.0%

■ 対処方法



項目	度数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	155	90.1%
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	1	0.6%
短期入所生活援助事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	0.6%
仕方なく子どもを同行させた	27	15.7%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
その他	4	2.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	172	-
非該当	807	-

■ 年間対処日数

(親族・知人)

日数	度数	構成比
1日～3日	81	52.3%
4日～7日	28	18.1%
8日～10日	11	7.1%
11日～20日	9	5.8%
20日以上	9	5.8%
無回答	17	11.0%
回答者数	155	100.0%
非該当	824	-

(短期入所生活援助事業)

日数	度数	構成比
1日～3日	0	0.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	1	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	0.0%
非該当	978	-

(短期入所生活援助事業以外の保育事業)

日数	度数	構成比
1日～3日	1	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	978	-

(子どもを同行)

日数	度数	構成比
1日～3日	19	70.4%
4日～7日	5	18.5%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	0	0.0%
無回答	3	11.1%
回答者数	27	100.0%
非該当	952	-

(その他)

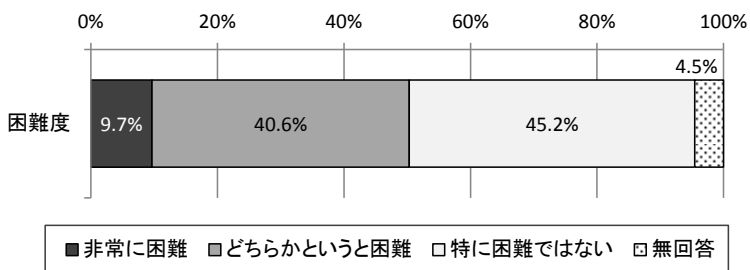
日数	度数	構成比
1日～3日	0	0.0%
4日～7日	2	50.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
20日以上	0	0.0%
無回答	2	50.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	975	-

※「子どもだけで留守番をさせた」の回答はありません。

問 25 で「あった（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった困難度は、「困難（「非常に困難」9.7%と「どちらかという困難」40.6%の合計）」の割合が 50.3%に対し、「特に困難でない」が 45.2%となっています。



項目	度数	構成比
非常に困難	15	9.7%
どちらかという困難	63	40.6%
特に困難ではない	70	45.2%
無回答	7	4.5%
回答者数	155	100.0%
非該当	824	-

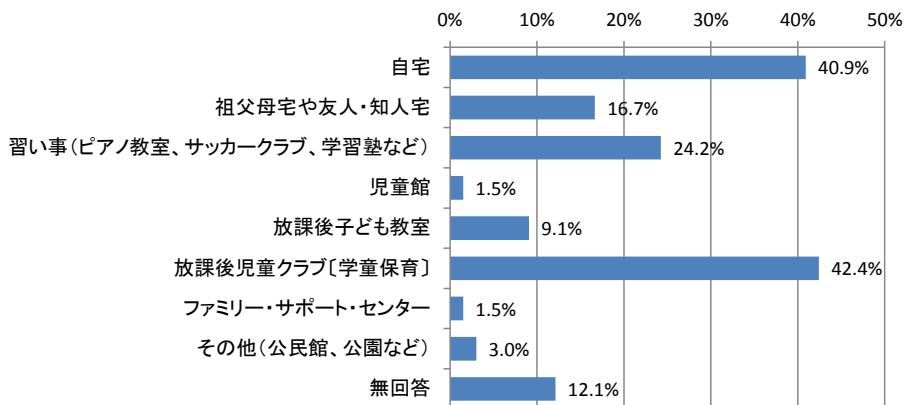
10 宛名のお子さんが小学校に入学してからの放課後の過ごし方について

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

（数字は一桁に一字）。

小学校低学年（1～3年生）のうちの希望する子どもの放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合が42.4%と最も高く、「自宅」の割合も40.9%と同程度に高くなっています。



項目	度数	構成比
自宅	27	40.9%
祖父母宅や友人・知人宅	11	16.7%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	16	24.2%
児童館	1	1.5%
放課後子ども教室	6	9.1%
放課後児童クラブ〔学童保育〕	28	42.4%
ファミリー・サポート・センター	1	1.5%
その他(公民館、公園など)	2	3.0%
無回答	8	12.1%
回答者数	66	-
非該当	913	-

■ 1週あたり利用希望日数等

(自宅)

日数	度数	構成比
1日	2	7.4%
2日	3	11.1%
3日	4	14.8%
4日	3	11.1%
5日	14	51.9%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	3.7%
回答者数	27	100.0%
非該当	952	-

(祖父母宅や友人・知人宅)

日数	度数	構成比
1日	3	27.3%
2日	2	18.2%
3日	2	18.2%
4日	1	9.1%
5日	3	27.3%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	11	100.0%
非該当	968	-

(習い事)

日数	度数	構成比
1日	6	37.5%
2日	5	31.3%
3日	3	18.8%
4日	2	12.5%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	16	100.0%
非該当	963	-

(児童館)

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	1	100.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	978	-

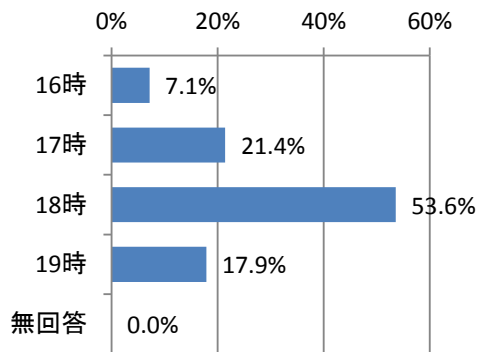
(放課後子ども教室)

日数	度数	構成比
1日	2	33.3%
2日	2	33.3%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	2	33.3%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	6	100.0%
非該当	973	-

(放課後児童クラブ〔学童保育〕)

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	1	3.6%
3日	3	10.7%
4日	3	10.7%
5日	19	67.9%
6日	2	7.1%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	28	100.0%
非該当	951	-

(放課後児童クラブの利用希望時間 退所時間)



時間	度数	構成比
16時	2	7.1%
17時	6	21.4%
18時	15	53.6%
19時	5	17.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	28	100.0%
非該当	951	-

(ファミリー・サポート・センター)

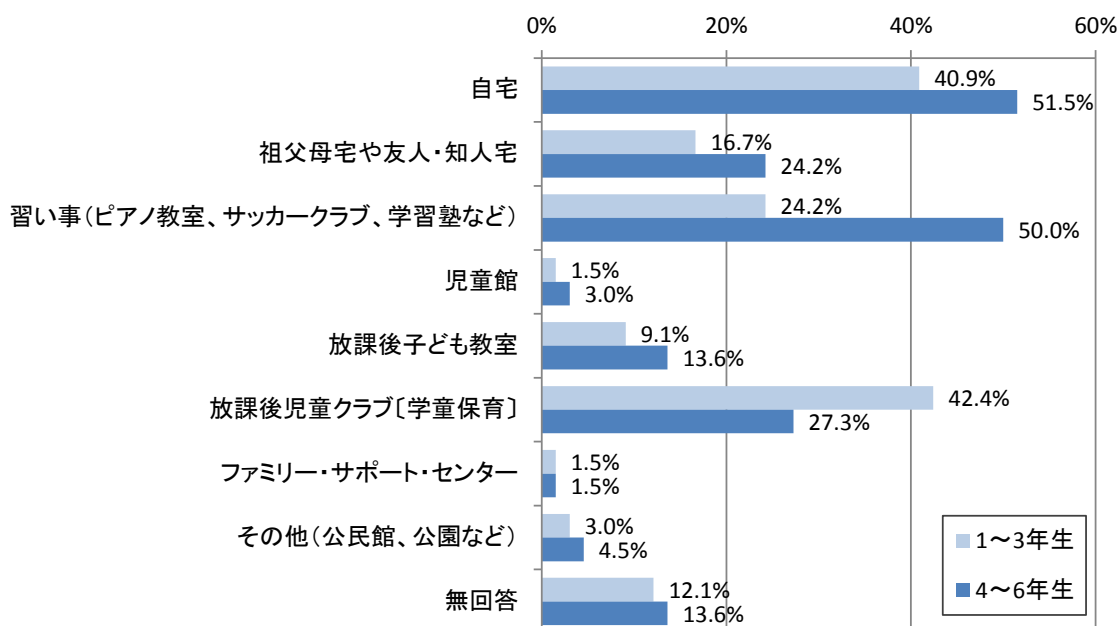
日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	1	100.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	978	-

(その他 (公民館・公園など))

日数	度数	構成比
1日	1	50.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	50.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

小学校高学年（4～6年生）になったら希望する子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」の割合が51.5%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合も50.0%と高くなっています。また、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合は、1～3年生のときと比べ減少し、27.3%となっています。



項目	度数	構成比
自宅	34	51.5%
祖父母宅や友人・知人宅	16	24.2%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	33	50.0%
児童館	2	3.0%
放課後子ども教室	9	13.6%
放課後児童クラブ〔学童保育〕	18	27.3%
ファミリー・サポート・センター	1	1.5%
その他(公民館、公園など)	3	4.5%
無回答	9	13.6%
回答者数	66	-
非該当	913	-

■ 1週あたり利用希望日数等

(自宅)

日数	度数	構成比
1日	3	8.8%
2日	9	26.5%
3日	7	20.6%
4日	2	5.9%
5日	12	35.3%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	2.9%
回答者数	34	100.0%
非該当	945	-

(祖父母宅や友人・知人宅)

日数	度数	構成比
1日	3	18.8%
2日	6	37.5%
3日	1	6.3%
4日	1	6.3%
5日	5	31.3%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	16	100.0%
非該当	963	-

(習い事)

日数	度数	構成比
1日	8	24.2%
2日	15	45.5%
3日	6	18.2%
4日	3	9.1%
5日	1	3.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	33	100.0%
非該当	946	-

(児童館)

日数	度数	構成比
1日	1	50.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	1	50.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

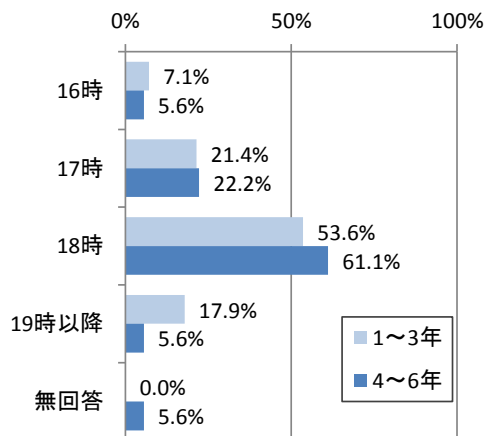
(放課後子ども教室)

日数	度数	構成比
1日	5	55.6%
2日	1	11.1%
3日	1	11.1%
4日	0	0.0%
5日	2	22.2%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	9	100.0%
非該当	970	-

(放課後児童クラブ〔学童保育〕)

日数	度数	構成比
1日	1	5.6%
2日	2	11.1%
3日	4	22.2%
4日	0	0.0%
5日	10	55.6%
6日	1	5.6%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	18	100.0%
非該当	961	-

(放課後児童クラブの利用希望時間 退所時間)



時間	度数	構成比
16時	1	5.6%
17時	4	22.2%
18時	11	61.1%
19時以降	1	5.6%
無回答	1	5.6%
回答者数	18	100.0%
非該当	961	-

(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	1	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	0.0%
非該当	978	-

(その他 (公民館・公園など))

日数	度数	構成比
1日	2	66.7%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	33.3%
回答者数	3	100.0%
非該当	976	-

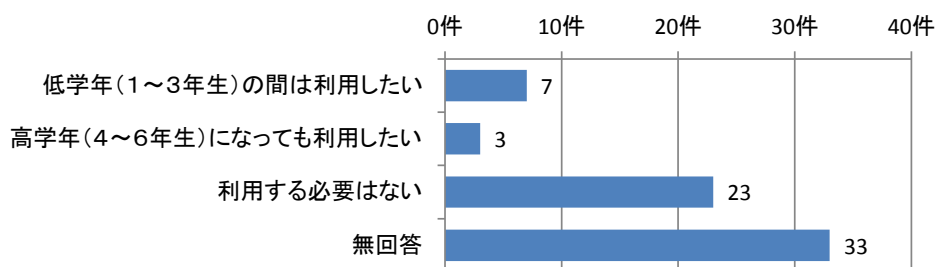
問 28 問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブを望んでいる保護者のうち、土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の回答が7件に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が3件となっています。

また、「利用する必要はない」の回答は23件となっています。

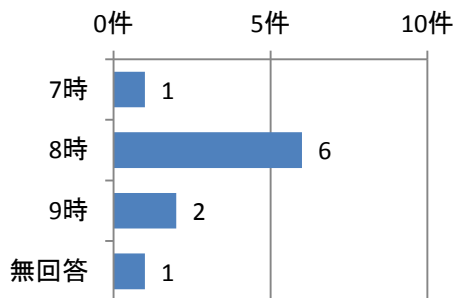
さらに、希望する登所時刻については、「8時」の回答が6件、帰所時刻については、「18時」の回答5件と高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「10時間」の回答が6件と高くなっています。



項目	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	7	10.6%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	3	4.5%
利用する必要はない	23	34.8%
無回答	33	50.0%
回答者数	66	100.0%
非該当	913	-

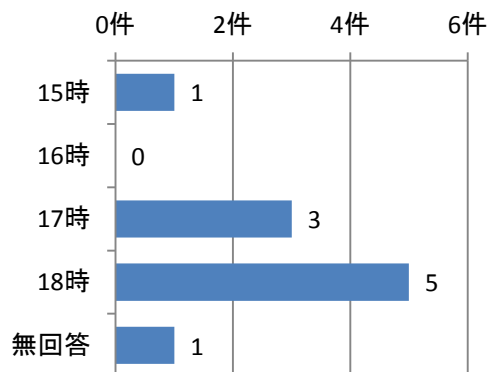
■ 利用時間帯

(登所時刻)



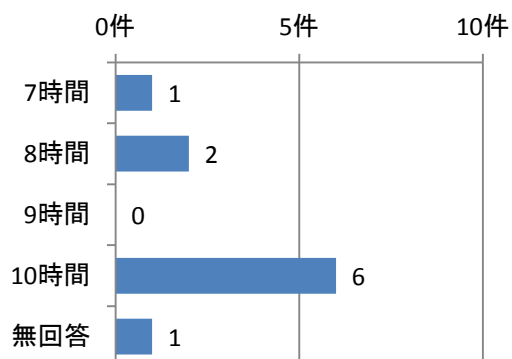
時間	度数	構成比
7時	1	10.0%
8時	6	60.0%
9時	2	20.0%
無回答	1	10.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	969	-

(帰所時刻)



時間	度数	構成比
15時	1	10.0%
16時	0	0.0%
17時	3	30.0%
18時	5	50.0%
無回答	1	10.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	969	-

■ 1日あたり利用時間



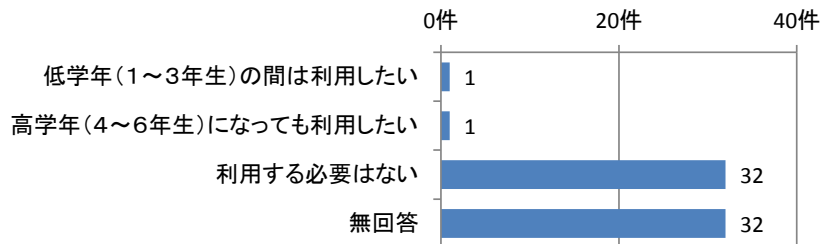
時間	度数	構成比
7時間	1	10.0%
8時間	2	20.0%
9時間	0	0.0%
10時間	6	60.0%
無回答	1	10.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	969	-

(2) 日曜・祝日

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブを望んでいる保護者のうち、日曜・祝日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の回答がいずれも1件と、ともに低くなっています。

また、「利用する必要はない」の回答は32件となっています。

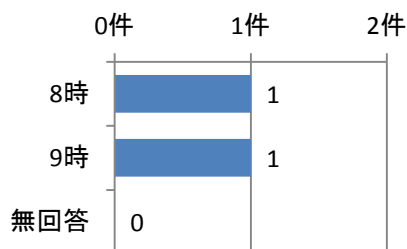
さらに、希望する登所時刻については、「8時」「9時」がいずれも1件、帰所時刻については、「17時」「18時」の回答がいずれも1件となっています。1日あたりの利用希望時間は、「8時間」「10時間」の回答がいずれも1件となっています。



項目	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	1	1.5%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	1	1.5%
利用する必要はない	32	48.5%
無回答	32	48.5%
回答者数	66	100.0%
非該当	913	-

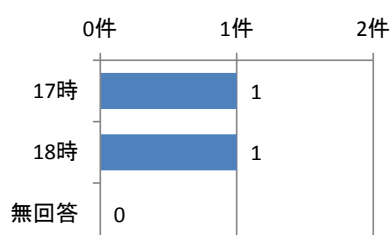
■ 利用時間帯

(登所時刻)



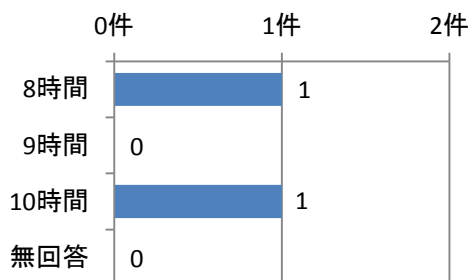
時間	度数	構成比
8時	1	50.0%
9時	1	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

(帰所時刻)



時間	度数	構成比
17時	1	50.0%
18時	1	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

■ 1日あたり利用時間



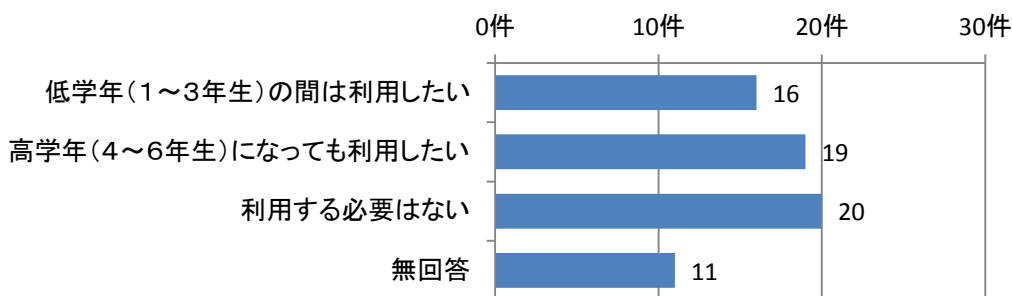
時間	度数	構成比
8時間	1	50.0%
9時間	0	0.0%
10時間	1	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	977	-

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブを望んでいる保護者のうち、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の回答が16件に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が19件となっています。

また、「利用する必要はない」の回答は20件となっています。

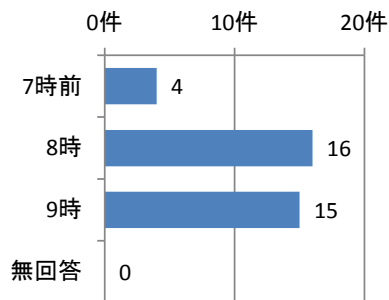
さらに、希望する登所時刻については、「8時（16件）」「9時（15件）」、帰所時刻については、「18時（16件）」の回答が高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「10時間」の回答が14件と高くなっています。



項目	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	16	24.2%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	19	28.8%
利用する必要はない	20	30.3%
無回答	11	16.7%
回答者数	66	100.0%
非該当	913	-

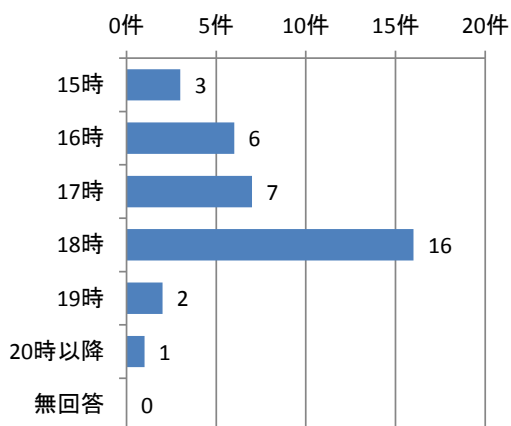
■ 利用時間帯

(登所時刻)



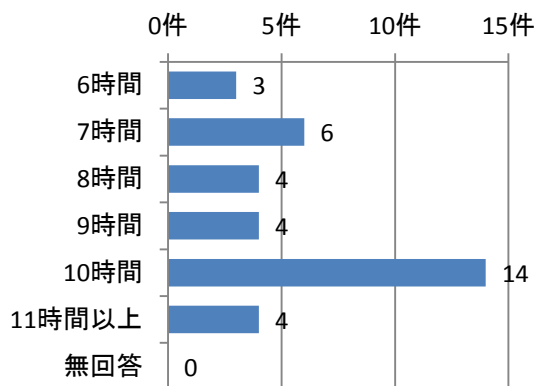
時間	度数	構成比
7時前	4	11.4%
8時	16	45.7%
9時	15	42.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	944	-

(帰所時刻)



時間	度数	構成比
15時	3	8.6%
16時	6	17.1%
17時	7	20.0%
18時	16	45.7%
19時	2	5.7%
20時	1	2.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	944	-

■ 1日あたり利用時間



時間	度数	構成比
6時間	3	8.6%
7時間	6	17.1%
8時間	4	11.4%
9時間	4	11.4%
10時間	14	40.0%
11時間以上	4	11.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	944	-

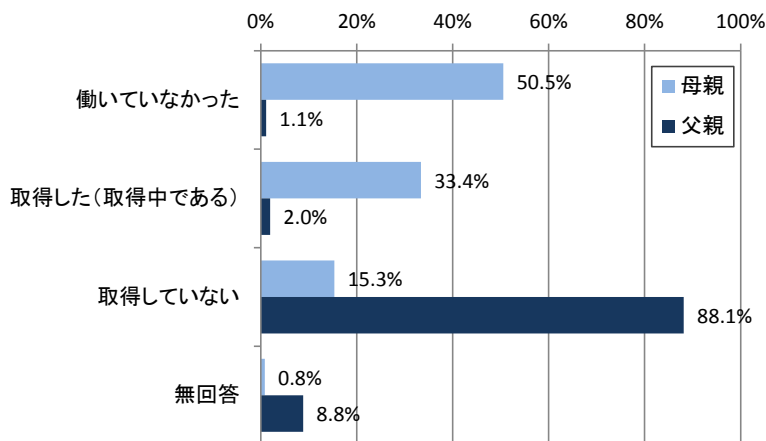
11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号をすべてご記入ください。

子どもが生まれたときの育児休業の取得状況は、「取得した（取得中である）」の割合は、「母親」が33.4%に対し、「父親」は2.0%と、父親の取得割合が低くなっています。

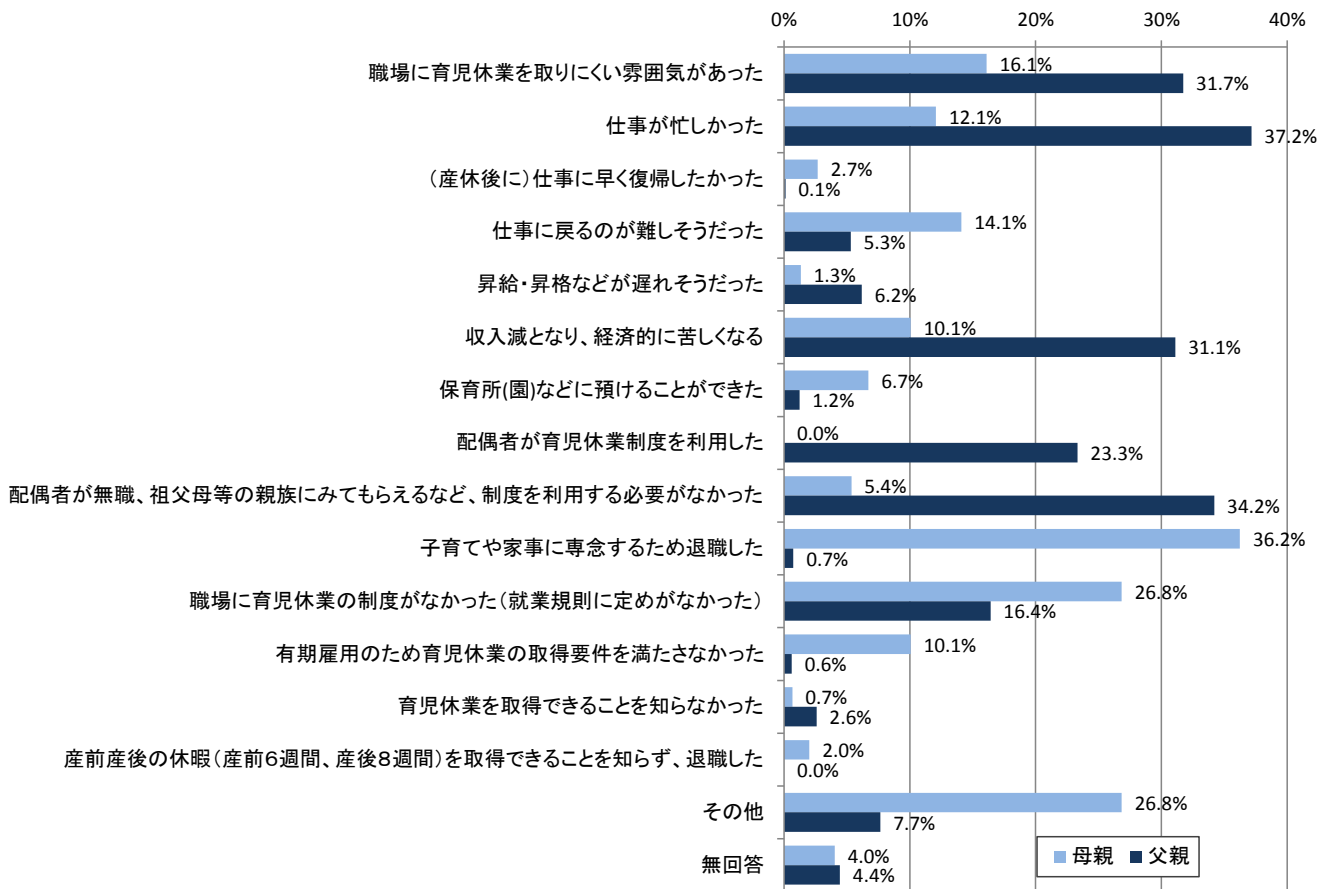
また、「働いていなかった」の割合は、「母親」が50.5%に対し、「父親」が1.1%となっています。

さらに、育児休業を取得していない理由は、「母親」では、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が36.2%と高く、「父親」では、「仕事が忙しかった（37.2%）」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった（34.2%）」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった（31.7%）」「収入減となり、経済的に苦しくなる（31.1%）」の割合がそれぞれ3割を超え比較的高くなっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	492	50.5%	10	1.1%
取得した(取得中である)	325	33.4%	18	2.0%
取得していない	149	15.3%	810	88.1%
無回答	8	0.8%	81	8.8%
回答者数	974	100.0%	919	100.0%
非該当	5	-	60	-

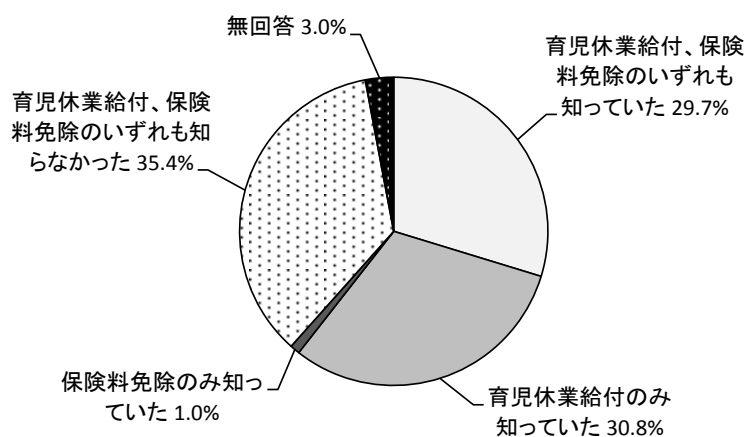
■育児休業を取得していない理由



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	24	16.1%	257	31.7%
仕事が忙しかった	18	12.1%	301	37.2%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	4	2.7%	1	0.1%
仕事に戻るのが難しそうだった	21	14.1%	43	5.3%
昇給・昇格などが遅れそうだった	2	1.3%	50	6.2%
収入減となり、経済的に苦しくなる	15	10.1%	252	31.1%
保育所(園)などに預けることができた	10	6.7%	10	1.2%
配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	189	23.3%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8	5.4%	277	34.2%
子育てや家事に専念するため退職した	54	36.2%	6	0.7%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	40	26.8%	133	16.4%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	15	10.1%	5	0.6%
育児休業を取得できることを知らなかった	1	0.7%	21	2.6%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	2.0%	0	0.0%
その他	40	26.8%	62	7.7%
無回答	6	4.0%	36	4.4%
回答者数	149	-	810	-
非該当	830	-	169	-

問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業給付が支給される仕組み、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みの認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が35.4%と最も高く、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた（29.7%）」「育児休業給付のみ知っていた（30.8%）」の割合はいずれも3割前後と同程度となっています。



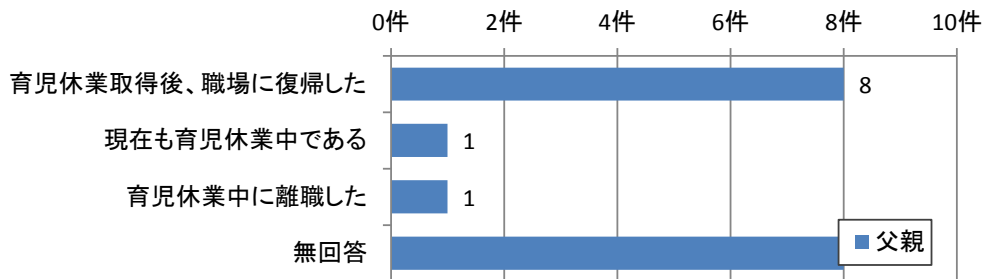
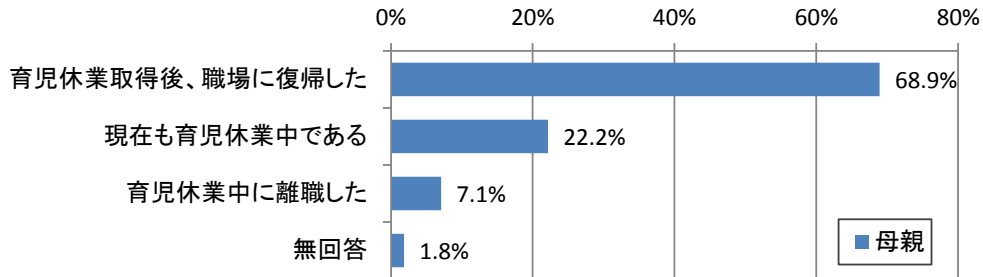
項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	291	29.7%
育児休業給付のみ知っていた	302	30.8%
保険料免除のみ知っていた	10	1.0%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	347	35.4%
無回答	29	3.0%
回答者数	979	100.0%

問 30 で「取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業取得後の職場への復帰状況は、「母親」「父親」ともに、「育児休業取得後、職場に復帰した（母親：68.9%、父親：8件）」の回答が多くなっています。



※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

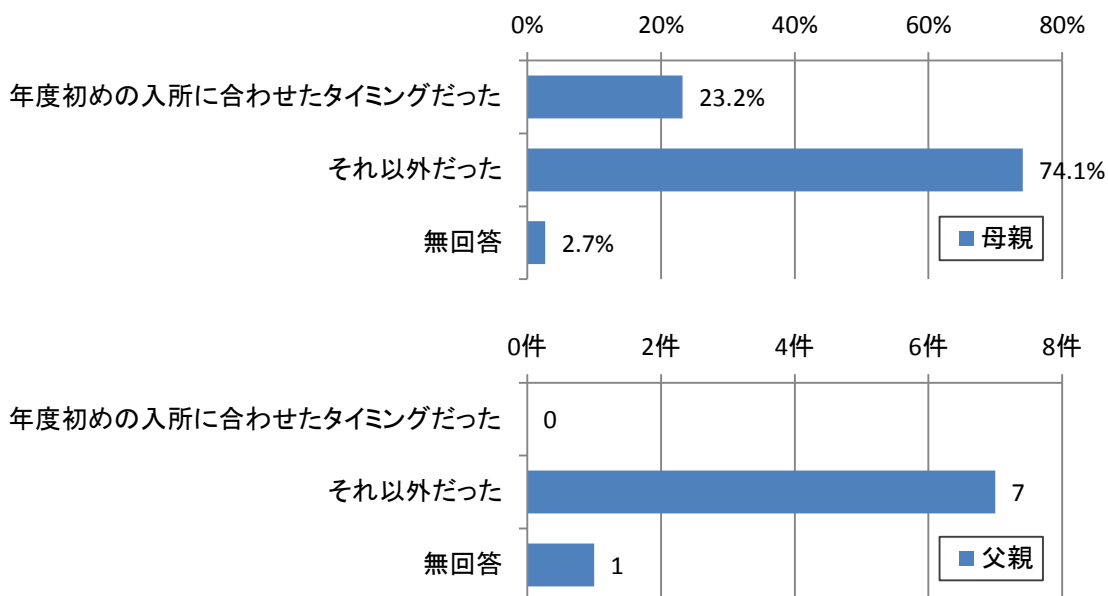
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	224	68.9%	8	44.4%
現在も育児休業中である	72	22.2%	1	5.6%
育児休業中に離職した	23	7.1%	1	5.6%
無回答	6	1.8%	8	44.4%
回答者数	325	100.0%	18	100.0%
非該当	654	-	961	-

問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1つ に○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、「母親」「父親」とともに、「それ以外だった（母親：74.1%、父親：7件）」の回答が多くなっています。



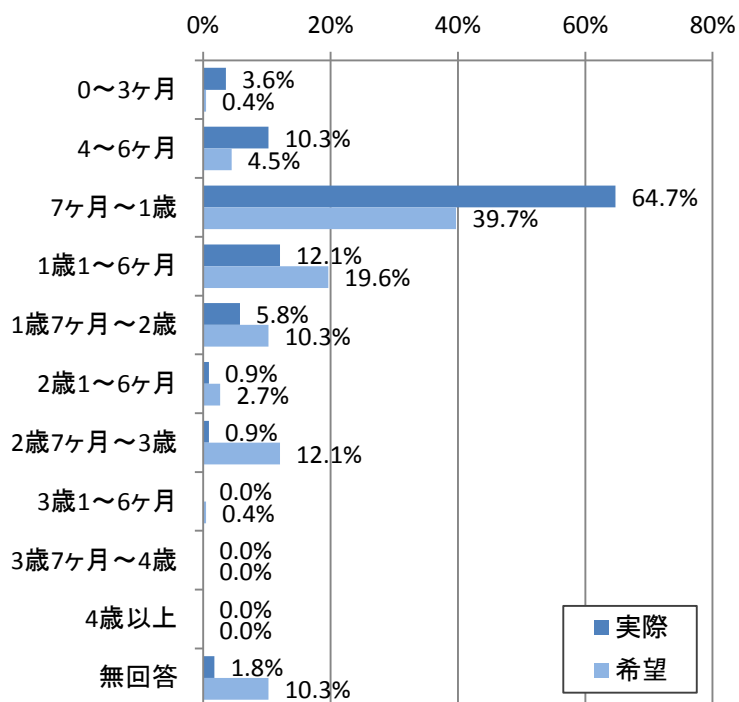
※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	52	23.2%	0	0.0%
それ以外だった	166	74.1%	7	87.5%
無回答	6	2.7%	1	12.5%
回答者数	224	100.0%	8	100.0%
非該当	755	-	971	-

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

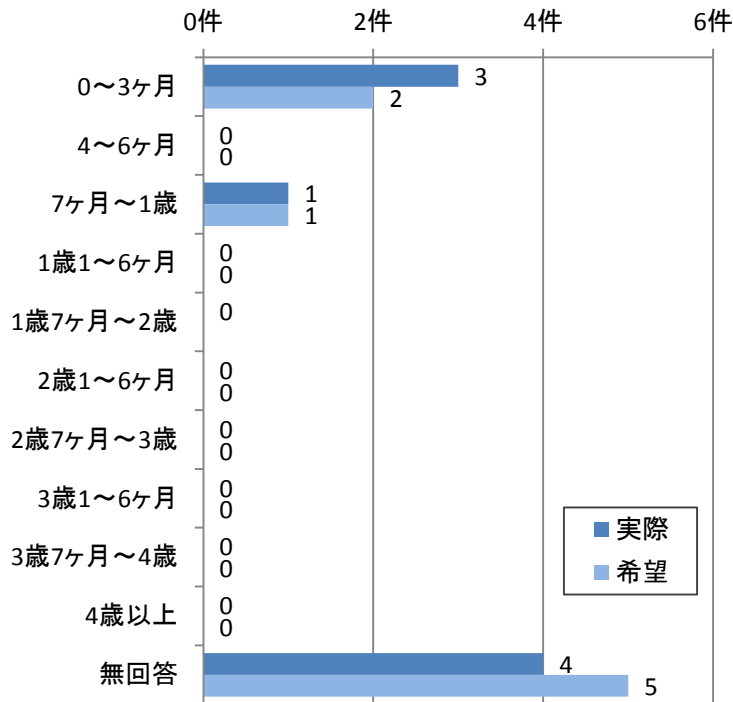
育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）は、「実際」では「7ヶ月～1歳」の割合が64.7%、「希望」でも「7ヶ月～1歳」の割合が39.7%と、それぞれ最も高くなっています。



子どもの年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0～3ヶ月	8	3.6%	1	0.4%
4～6ヶ月	23	10.3%	10	4.5%
7ヶ月～1歳	145	64.7%	89	39.7%
1歳1～6ヶ月	27	12.1%	44	19.6%
1歳7ヶ月～2歳	13	5.8%	23	10.3%
2歳1～6ヶ月	2	0.9%	6	2.7%
2歳7ヶ月～3歳	2	0.9%	27	12.1%
3歳1～6ヶ月	0	0.0%	1	0.4%
3歳7ヶ月～4歳	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	1.8%	23	10.3%
回答者数	224	100.0%	224	100.0%
非該当	755	-	755	-

(2) 父親

育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）は、「実際」では「0～3ヶ月」が3件、「希望」でも「0～3ヶ月」の回答が2件となっています。



※回答数が少ないため、のグラフは件数表示としています。

子どもの年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0～3ヶ月	3	37.5%	2	25.0%
4～6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
7ヶ月～1歳	1	12.5%	1	12.5%
1歳1～6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
1歳7ヶ月～2歳	0	0.0%	0	0.0%
2歳1～6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳7ヶ月～3歳	0	0.0%	0	0.0%
3歳1～6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳7ヶ月～4歳	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	50.0%	5	62.5%
回答者数	8	100.0%	8	100.0%
非該当	971	-	971	-

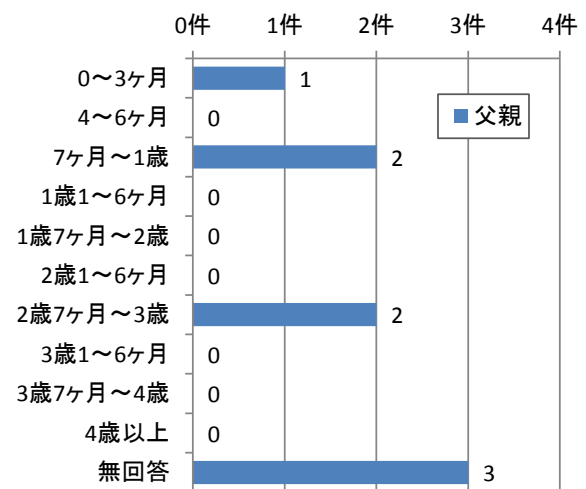
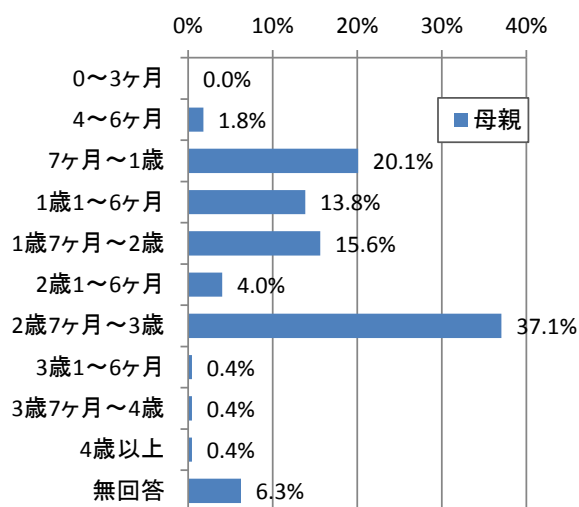
問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親 (2) 父親

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の職場復帰の希望時期(子どもの年齢)は、「母親」では「2歳7ヶ月～3歳」の割合が37.1%と最も高くなっています。「父親」では「7ヶ月～1歳」と「2歳7ヶ月～3歳」の回答がいずれも2件となっています。

■母親

■父親



※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

年齢	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
0～3ヶ月	0	0.0%	1	12.5%
4～6ヶ月	4	1.8%	0	0.0%
7ヶ月～1歳	45	20.1%	2	25.0%
1歳1～6ヶ月	31	13.8%	0	0.0%
1歳7ヶ月～2歳	35	15.6%	0	0.0%
2歳1～6ヶ月	9	4.0%	0	0.0%
2歳7ヶ月～3歳	83	37.1%	2	25.0%
3歳1～6ヶ月	1	0.4%	0	0.0%
3歳7ヶ月～4歳	1	0.4%	0	0.0%
4歳以上	1	0.4%	0	0.0%
無回答	14	6.3%	3	37.5%
回答者数	224	100.0%	8	100.0%
非該当	755	-	971	-

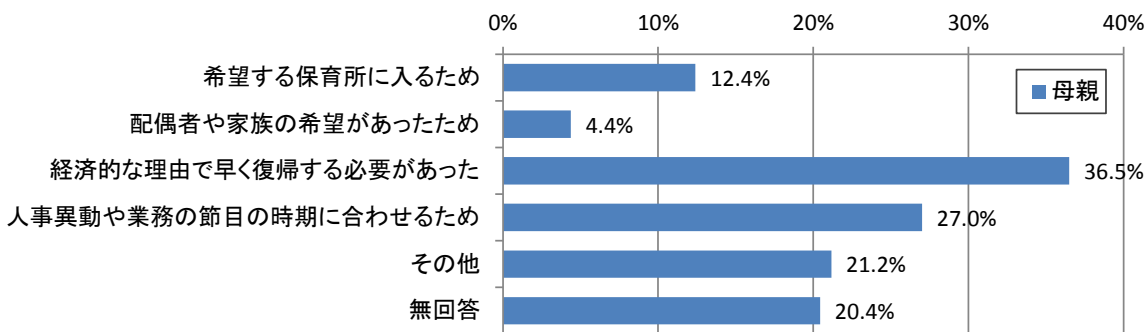
問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親 ②父親

希望より早く復帰した保護者のうち、希望の時期に職場復帰しなかった理由は、「母親」では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 36.5%と最も高くなっています。「父親」の回答も「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 1 件となっています。



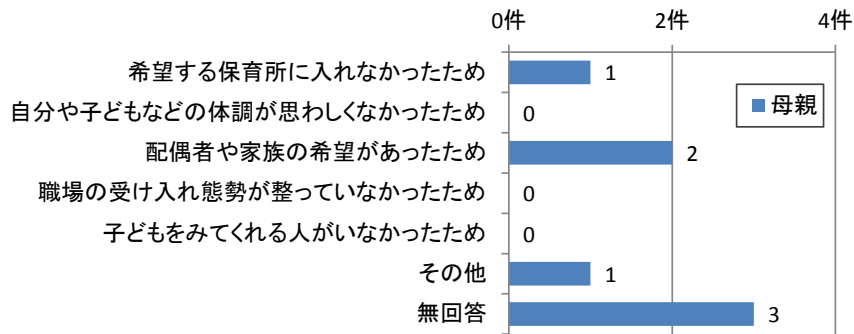
※父親の回答は 1 件のみのためグラフはありません。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入るため	17	12.4%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	6	4.4%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	50	36.5%	1	100.0%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	37	27.0%	0	0.0%
その他	29	21.2%	0	0.0%
無回答	28	20.4%	0	0.0%
回答者数	137	-	1	-
非該当	842	-	978	-

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親 ②父親

希望より遅く復帰した保護者のうち、希望の時期に職場復帰しなかった理由は、「母親」では、「配偶者や家族の希望があったため」の回答が2件、「希望する保育所に入れなかったため」が1件となっています。「父親」の回答はありません。



※父親の回答はないためグラフはありません。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	1	14.3%	0	-
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	-
配偶者や家族の希望があったため	2	28.6%	0	-
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%	0	-
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%	0	-
その他	1	14.3%	0	-
無回答	3	42.9%	0	-
回答者数	7	-	0	-
非該当	972	-	979	-

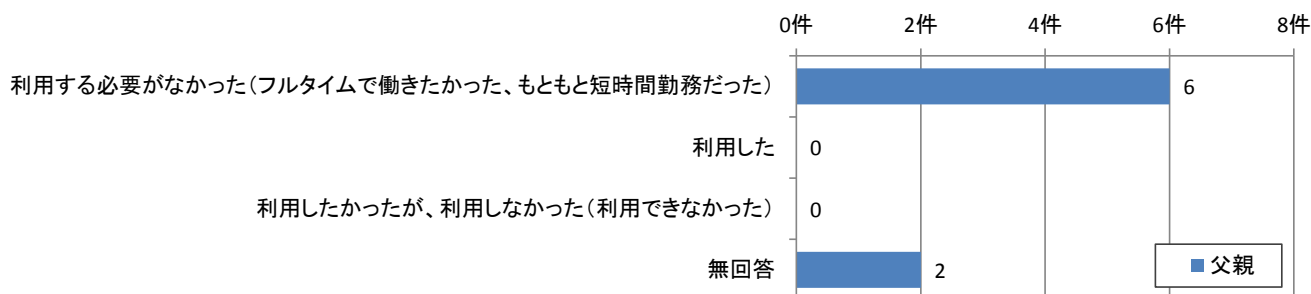
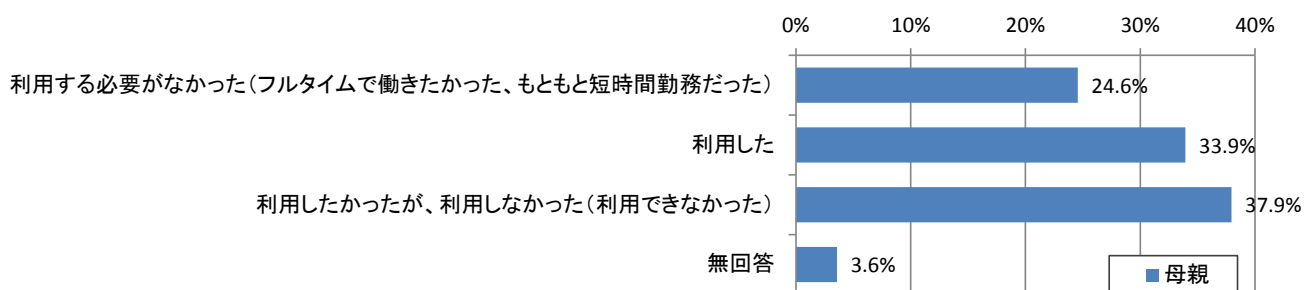
問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況は、「母親」は「利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 37.9%、「利用した」の割合が 33.9%となっています。

「父親」は「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の回答が 6 件となっています。



※回答数が少ないため、「父親」のグラフは件数表示としています。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	55	24.6%	6	75.0%
利用した	76	33.9%	0	0.0%
利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)	85	37.9%	0	0.0%
無回答	8	3.6%	2	25.0%
回答者数	224	100.0%	8	100.0%
非該当	755	-	971	-

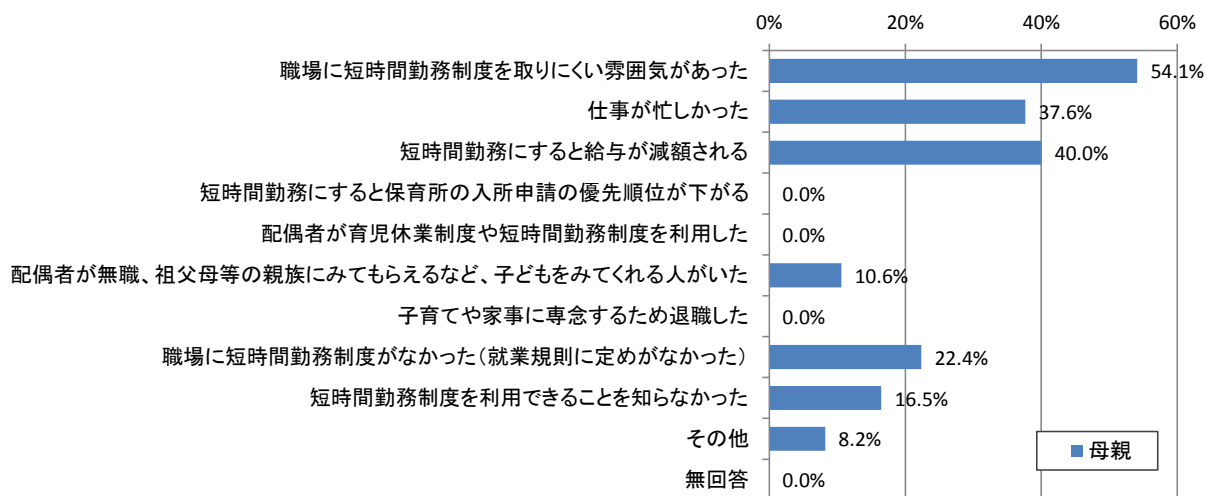
問 30-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にかかっています。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は、「母親」では、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 40.0%、「仕事が忙しかった」が 37.6%となっています。

また、「父親」の回答はありません。



※回答数がないため、「父親」のグラフはありません。

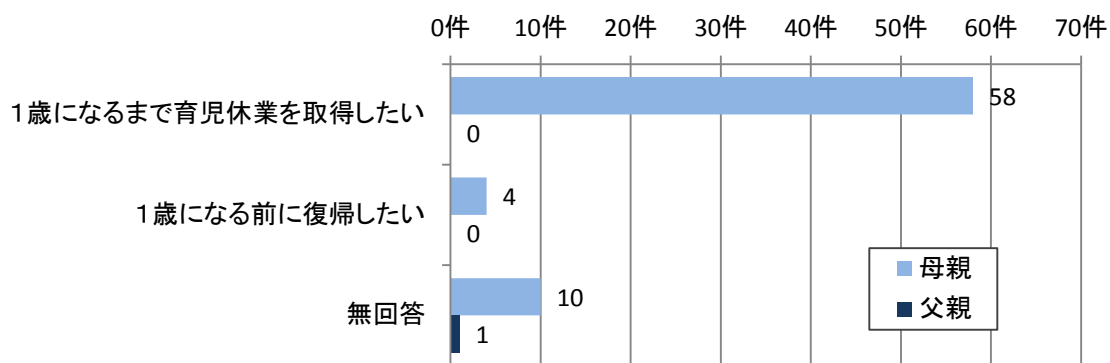
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	46	54.1%	0	-
仕事が忙しかった	32	37.6%	0	-
短時間勤務にすると給与が減額される	34	40.0%	0	-
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	0	0.0%	0	-
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	0	-
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	9	10.6%	0	-
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%	0	-
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	19	22.4%	0	-
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	14	16.5%	0	-
その他	7	8.2%	0	-
無回答	0	0.0%	0	-
回答者数	85	-	0	-
非該当	894	-	979	-

問 30-2 で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

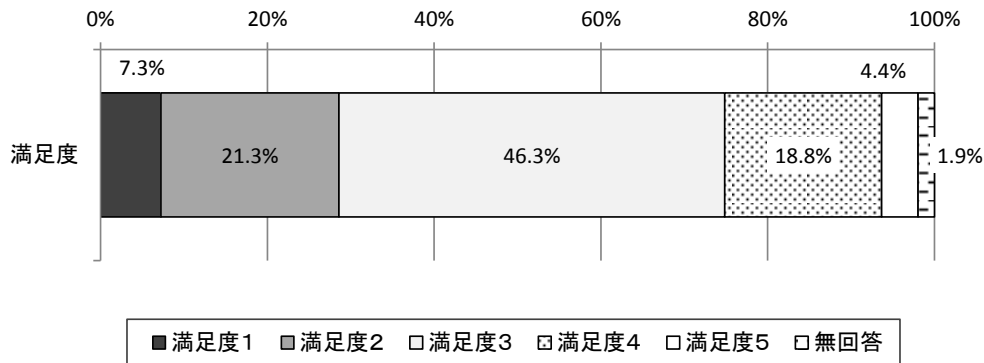
子どもが1歳になったとき必ず利用できる事業があるなどの場合の育児休業の取得希望は、「母親」では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の回答が58件と最も多くなっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	58	80.6%	0	0.0%
1歳になる前に復帰したい	4	5.6%	0	0.0%
無回答	10	13.9%	1	100.0%
回答者数	72	-	1	-
非該当	907	-	978	-

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、「満足」（「満足度4」18.8%と「満足度5」4.4%の合計）の割合が23.2%に対し、「不満」（「満足度1」7.3%と「満足度2」21.3%の合計）が28.6%となっています。



項目	度数	構成比
満足度1	71	7.3%
満足度2	209	21.3%
満足度3	453	46.3%
満足度4	184	18.8%
満足度5	43	4.4%
無回答	19	1.9%
回答者数	979	100.0%

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※別紙掲載

桐生市子ども・子育て支援事業計画に係る
ニーズ調査結果報告書

平成 26 年 3 月

桐生市 保健福祉部 子育て支援課
〒376-8501 群馬県桐生市織姫町 1 番 1 号
TEL : 0277-46-1111
FAX : 0277-45-2940
